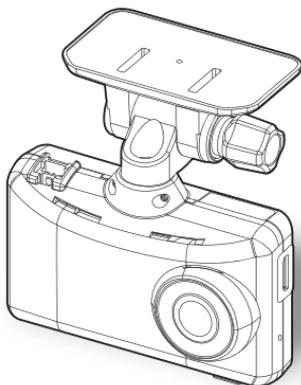


ドライブレコーダー

取付説明書／取扱説明書／保証書

# HDR204G



事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSD カードを抜いて保管してください。

お買い上げ時の設定では、液晶表示は安全運転の妨げとならないように、起動後 10km/h 以上で走行すると非表示に切替わります。また停車後は【メニュー / 戻る】を押すことで再表示を行います。(⇒ P59)

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書は取付けおよび操作手順について記載してあります。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に保管してください。

なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

## ⚠ 注意

本製品が動作した状態(駐車監視モード中含む)で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず、車両キースイッチを OFF 後 microSD カードのアクセスランプ(橙)が消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行なってください。※ 駐車監視モード中は P68 を参考に取り出しを行なってください。



はじめに

取付け

映像を撮る

映像を見る

設定

駐車監視モード  
を使用する

レーダー探知機  
と接続する

その他

# 目次

目次	2	設定	50
はじめに	3	設定方法	50
安全上のご注意	3	設定内容一覧	52
ご使用上のお願い	5	録画・録音設定	54
知っておきたいこと	7	機能設定	57
新しい microSD カードを 使用する場合について	9	<b>駐車監視モードを使用する</b>	<b>66</b>
microSD カードの 取り出し方について	10	駐車監視モードについて	66
梱包内容	11	駐車監視モードの動作について	67
各部名称	12	駐車監視モード作動中の microSD カードの取り出し方	68
別売オプション	13	駐車監視モードの各種設定	69
<b>取付方法</b>	<b>14</b>	<b>レーダー探知機と接続する</b>	<b>73</b>
取付手順を確認する	14	相互通信機能とは	73
シガープラグコードを接続する	14	レーダー探知機との接続	74
取付位置を確認する	15	鏡像設定 (後方取付け)	77
本体を取付ける	16	レーダー探知機での操作方法	78
日時を設定する	22	相互通信と駐車監視	79
動作を確認する	23	<b>付録</b>	<b>82</b>
<b>映像を撮る</b>	<b>25</b>	よくあるご質問	82
映像の記録について	25	LED ランプ確認表	83
電源を ON にする	32	オートディママー機能	83
電源を OFF にする	32	商標について	83
リセットスイッチについて	32	メッセージ一覧表	84
<b>映像を見る</b>	<b>34</b>	製品仕様	86
本体で映像を再生する	34	<b>さくいん</b>	<b>87</b>
ナビゲーションで映像を再生する	37	<b>保証規定</b>	<b>91</b>
パソコンで映像を再生する	38	<b>HDR204G 保証書</b>	<b>裏面</b>
パソコンで録画データを 保存 / 削除する	44		
地図表示について	46		
車両情報について	48		
車両情報を表示する	48		
保存ファイルを開く	49		
更新情報について	49		

## 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」、「注意」の2つに区分して、説明しています。

**警告** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

**注意** この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<b>長押し</b>	スイッチを3秒程度長めに押すことを示しています。

<b>警告</b>	
	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。

# はじめに

⚠ 警告	
	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与えるおそれがあります。
	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
	運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
	エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
	microSD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。
	取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。
⚠ 注意	
	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
	本体の通気孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。
	本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。</li><li>・湿度が高い所やほこりの多い所。</li></ul>
	microSD カードを本製品に挿入する場合、挿入方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
	本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするときデータの破損、故障の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。</li><li>・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。</li></ul>
	一部の先進運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

## ご使用上のお願い

- **本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。**
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして設計されています。それ以外の用途には使用しないでください。またそれ以外の用途で使用した場合の不具合等に関しては一切の責任を負いかねます。
- 本製品は使用方法によりプライバシーなどの権利を侵害するおそれがありますのでご注意ください。またイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- **事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSD カードを抜いて保管してください。**
- microSD カードを抜く時は必ず、車両キースイッチ OFF 後 **microSD カードのアクセスランプ（橙）が消灯**したことを確認してから抜いてください。microSD カードへのデータ書込み中および読み込み中に microSD カードの抜き差しを行うと、データ破損やデータ消失、microSD カード故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSD カード内に本機以外のデータを入れないでください。動作が不安定になることがあります。
- **本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証は一切の責任を負いかねます。**
- 万一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに動画で保存することをお勧めします。
- 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が綺麗に記録されない場合があります。
- 真夏などの炎天下の中で使用する場合、液晶画面に「高温注意」が表示されるなど製品が正常に動作しないことがあります。特に夏場は車内が高温になるため、窓を開けるなど車内の温度を下げてください。
- LED 式信号機は LED が高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像が記録される場合があります。また逆光や信号機自体の輝度が低い等により、信号機の色が識別できない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。信号機の識別、記録に関する内容について弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや影が生じることがあります。また実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、異常ではありません。

# はじめに

- ガラスにスモークフィルムが貼られた車両（純正プライバシーガラス装着車除く）や夜間の明かりがない場所などでは、道路状況が見えにくい映像が記録される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星からの電波が受信できない場合があります。
- 弱電界地域では地上デジタルテレビ放送が映らなくなる場合があります。
- Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、ビューワソフトで地図が表示できないなど、正常に動作しなくなることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品にはお買い上げの日から 3 年間の製品保証がついています。（ただし microSD カード、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません）
- 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア（ファームウェア）のアップデートプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用を推奨します。  
※ アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります。
- 本製品を船舶、航空機、バイク、自転車で使用しないでください。
- 本製品は DC12V/24V 車専用です。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

**万一の事故発生時に映像が記録されていないか、記録した映像が破損した場合など、本製品の動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。**

## 知っておきたいこと

### ● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

### ● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

### ● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS) とは

「Quasi Zenith Satellites System」宇宙航空研究開発機構（JAXA）の衛星を利用し、日本上空での現在位置を計測するシステムです。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

### ● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

### ● GPS 衛星受信と車載電子機器

ナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

### ● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

### ● GPS の速度表示について

GPS での速度計測は、車両スピードメーターの速度計測方法と異なるため、表示される速度に差が出る場合があります。

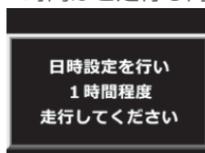
# はじめに

## ● 液晶ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは 99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・液晶ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

## ● 日時情報保持用の内蔵バッテリーについて

- ・本製品は日時情報を保持するために本製品内部にバッテリーを搭載しています。
- ・初めて使用する場合や長期末使用（6 ヶ月以上）の場合は、1 時間ほど走行し内蔵バッテリーの充電を行なってからご使用ください。
- ・内蔵バッテリーは消耗品のため充電を行っても右記メッセージ画面が表示される場合は、裏表紙記載の弊社サービスセンターまでご相談ください。内蔵バッテリーの交換に関してはお預かり修理での対応となります。



## ● microSD カードについて

- ・付属の microSD カードは本製品専用です。
- ・本製品を使用するには、microSD カードが必要です。  
本製品の対応 microSD カードと付属 microSD カードは以下の通りです。  
※対応 microSD カード：8GB～128GB（class10 推奨）  
※本製品付属 microSD カード：32GB（class10）
- ・microSD カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。1日2時間程度使用する場合で約1～2年を目安に交換することをお勧めします。また、使用状況により microSD カードの寿命は短くなります。  
※寿命となった microSD カードはパソコンでも読み込みができなくなるなど、正常に動作しなくなります。
- ・microSD カードをパソコンでフォーマットすると記録されたデータがすべて消去されます。
- ・本製品使用時は付属または別売りオプションの microSD カードを使用してください。弊社製品以外の microSD カードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。

## ● 本製品のファイルシステムについて

- ・本製品はドライブレコーダー向けに開発された専用ファイルシステムを採用しています。
- ・本製品の専用ファイルシステムは記録と削除の繰り返しによる microSD カードの断片化が起こらないファイルシステムとなっているため、microSD カードを定期的にフォーマットせずに使用することができます。  
※本製品は microSD カードを定期フォーマットせずにご使用いただけますが、microSD カードは消耗品のため、**その特性上、フォーマット頂いた方がより長く使用することができます。**
- ・本製品で記録したデータをパソコンなどで削除を行うと、本製品に戻した際に録画データの整合性が取れず SD カードの初期化画面へ移行します。記録したデータを削除する場合は、ビューワソフトを使用して削除する、または本製品の設定メニューから SD カードの初期化を行なってください。
- ・パソコンなどでフォーマットを行なった microSD カードを本機へ挿入すると SD カードの初期化画面が表示されますので、そのまま使用する場合は初期化を行なってください。

## ● パソコンでのフォーマットについて

- ・パソコンで microSD カードをフォーマットする場合は、専用フォーマットソフトを使用し、フォーマットを行なってください。フォーマットソフトは、下記 SD アソシエーションのホームページから入手できます。  
URL : <https://www.sdcard.org/ja/downloads-2/formatter-2/>  
※フォーマットをすると、microSD カードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行なってください。

## ● ビューワソフトについて

- ・専用ビューワソフトは弊社ホームページ (<https://www.e-comtec.co.jp>) よりダウンロードを行うことができます。

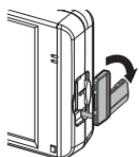
## 新しい microSD カードを使用する場合について

新しい microSD カードや別売オプションの microSD カードを使用する際は必ず、本製品で SD カードの初期化を行なってください。(⇒ P64)

# はじめに

## microSD カードの取り出し方について

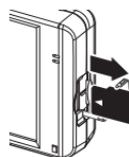
- microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。また挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。
- 駐車監視モード中は P68 を参考に取り出してください。



カバーを引き出し、横へ倒す。



microSD カードを軽く押し込み、

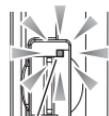


少し飛び出してきたら引き抜く。

※ 挿入する時は逆の手順で行なってください。また必ず液晶側に microSD カードのロゴが見えるように挿入してください。逆向きに無理矢理挿入すると破損します。

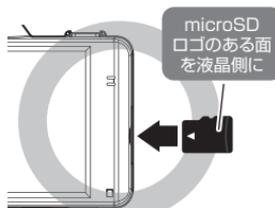
### ⚠ 注意

- エンジンを ON (車両キースイッチを ACC または ON) にした状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず、車両キースイッチを OFF 後 microSD カードのアクセスランプ (橙) が消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行なってください。
- microSD カードをドライブレコーダー本体・スロットに差し込む際は、向きや挿入方向にお気を付けください。無理に挿入すると、microSD カードスロットの破損や microSD カード自体の破損の原因となります。
- microSD カードを抜く際に、ラジオペンチなどの工具を使用しないでください。microSD カード破損の原因となります。
- microSD カードの持ち運びや保管する場合は、市販のカードケースの利用をおすすめします。



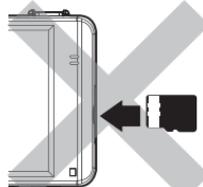
microSD カード  
アクセスランプ

正しい向き



間違い

裏向きに差す

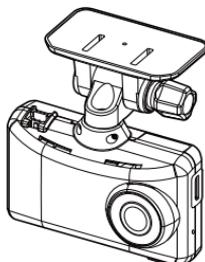


斜めに差す



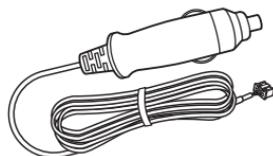
## 梱包内容

## HDR204G 本体



## 付属品

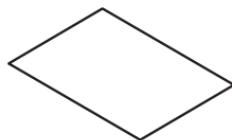
シガープラグコード  
(約4m/1Aヒューズ内蔵)



取付ステー固定用  
両面テープ (1枚)



脱脂クリーナー (1枚)



ステッカー (1枚)  
(150 × 42mm)



コードクランプ  
(3個)



microSD カード  
(32GB/1枚)



※出荷時にセット  
されています。

取扱説明書  
(本書 / 1冊)

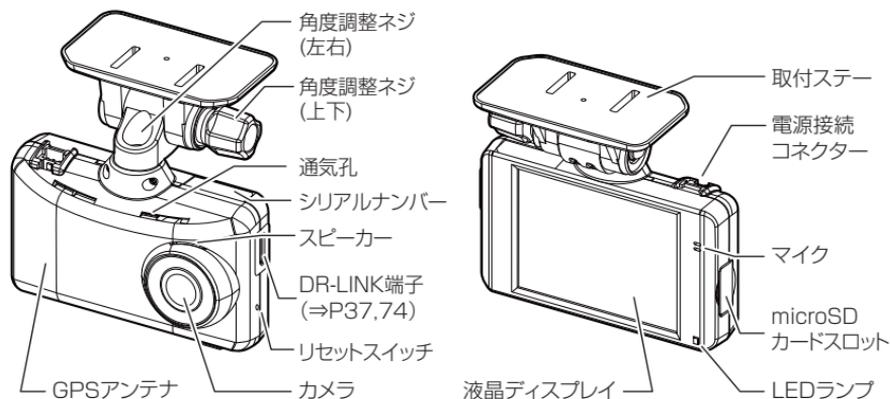


## ⚠ 注意

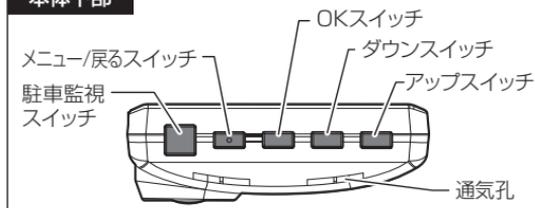
- ・ microSD カードは消耗品であり、約1～2年を目安に交換することをお勧めします。
- ・ microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- ・ 駐車監視モードなど長時間録画を行うと早めの交換が必要になります。
- ・ 付属品と別売オプション以外の microSD カードの動作保証は致しかねます。

# はじめに

## 各部名称



### 本体下部



### ⚠ 注意

- 本製品の動作中、本体表面が熱くなることがありますが異常ではありません。
- 通気孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。また、通気孔付近は放熱のために熱くなりますのでご注意ください。

## 別売オプション

品名	使用目的 / 仕様	品番	
ステッカー [ドライブレコーダー 搭載車]	サイズ：150(W) × 42(H)/mm 1枚入り	HDROP-06	
ステッカー [駐車監視中]	サイズ：62(W) × 36(H)/mm 2枚入り ※透明ステッカーに白色印刷タイプ	HDROP-07	
microSD カード	メモリ容量：8GB / 16GB / 32GB / 64GB スピードクラス：class10	8GB	HDROP-08
		16GB	HDROP-16
		32GB	CDS-32GB
		64GB	CDS-64GB
AV ケーブル	ドライブレコーダーの映像をナビゲーションなどで表示するためのケーブルです。(ケーブル長：約4.0 m)	HDROP-10	
駐車監視・ 直接配線コード	対応ドライブレコーダーへ接続することで、車両キースイッチ OFF 後も車両バッテリーから電源供給を行い、録画を行うことができます。また、シガープラグコードや直接配線コードを別途配線する必要はありません。(ケーブル長：約4.0 m)	HDROP-14	
直接配線コード	ドライブレコーダー本体の電源を直接車両から取る際に使用します。(ケーブル長：約4.0 m)	HDROP-15	
シガープラグコード	車両シガーソケットから電源を取ることができます。	HDROP-18	
両面テープセット	本体取付けステー固定用両面テープと脱脂クリーナーセットです。※付属品と同仕様	HDROP-20	
AC アダプター	本製品の電源を家庭用 (AC100V) コンセントから取ることができます。	HDROP-21	
ドライブレコーダー 相互通信ケーブル	弊社対応レーダー探知機と接続することで本製品の映像をレーダー探知機の液晶で表示を行ったり、本製品の操作をレーダー探知機で行うことができます。また GPS 情報や OBD II 情報の通信も可能です。(ケーブル長：ZR-13/約 4.0m ZR-14/約 0.4m ZR-17/約 8.0m)	ZR-13 ZR-14 ZR-17	
ステーセット	本体取付けステーと本体取付けステー固定用両面テープと脱脂クリーナーセットです。※付属品と同仕様	HDROP-31SS	

# 取付方法

## 取付手順を確認する

下記手順を参考に取付けを行なってください。

車両にシガープラグコードを接続する (P14)

車両に本製品を取付ける (P16 ~ P21)

日時を設定する (P22)

動作確認を行う (P23 ~ P24)

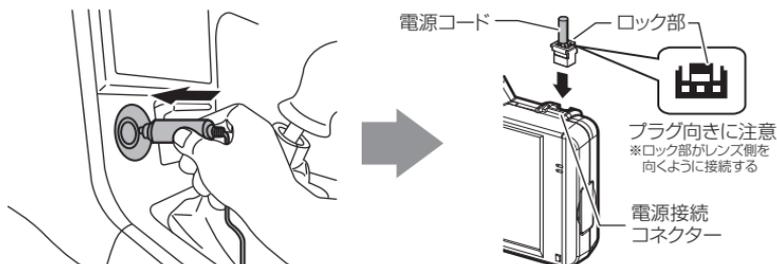
本体の液晶で映像を確認する  
(P34 ~ P35)

パソコンで映像を確認する  
(P38 ~ P41)

終了

## シガープラグコードを接続する

車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、本体の電源接続コネクタに電源コードを差し込んでください。

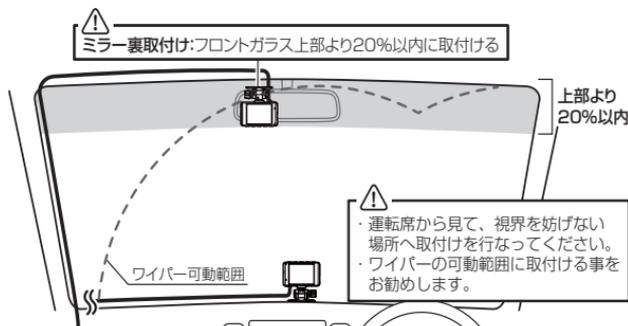


### ⚠ 注意

電源接続コネクタには向きがあるため、無理に差し込むと破損します。また、取り外しの際はロック部を押しながら引き抜いてください。無理に配線を引っ張ると破損します。

## 取付位置を確認する

本製品はフロントガラス、またはダッシュボードに取付けることができます。保安基準に適合させるため、必ず下図および注意事項を確認の上取付けを行なってください。



### ⚠ 注意

- ・フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けてください。  
※道路運送車両の保安基準第29条（窓ガラス）、細目告示第195条および別添37
- ・ダッシュボードへ取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。  
※道路運送車両の保安基準第21条（運転者席）、細目告示第27条および別添29
- ・ワイパーの可動範囲に取付けることをお勧めします。範囲外に取付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見づらくなることがあります。
- ・地デジやETC等のアンテナ近くには設置しないでください。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けを行うか、ダッシュボードへ取付けを行なってください。
- ・本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本製品を車検シールの上に貼らないでください。
- ・車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。
- ・本体の取付位置（フロントガラスまたはダッシュボード）により衝撃の伝わりやすさは異なるため、取付位置を変更した場合は必ずGセンサー設定を見直してください。
- ・カメラ側に遮蔽物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

# 取付方法

## 本体を取付ける

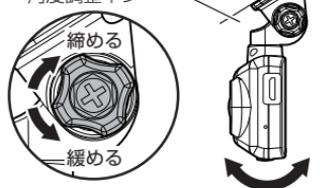
※ 本書ではフロントガラスへの取付けを例に説明を行います。

- 1) ステアの角度調整ネジを緩めた状態で仮固定し、本体の取付角度を調整します。調整後にネジを締めます。

- ・ 本体ステー部をフロントガラスに仮あてし、液晶の映像を確認しながら本体が地面と垂直になるように角度を調整してください。
- ・ 角度調整を容易に行うため、取付ステーをフロントガラスへ貼付ける前に角度調整を行なってください。

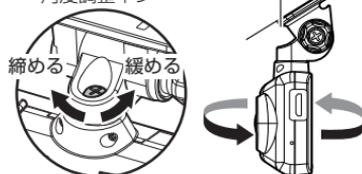
### ■前後の調整

角度調整ネジ



### ■左右の調整

角度調整ネジ



左右の角度調整は市販のプラスドライバーを使用して調整を行なってください

### ⚠ 注意

- ・ 必ず角度調整ネジを緩めた状態で角度調整を行なってください。破損の原因となります。
- ・ 角度調整後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。
- ・ 角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- ・ 定期的なネジの緩みがないか点検を行なってください。

液晶の映像を確認しながら角度調整を行なっている際も、常時録画データやイベント録画データの記録を行なっているため、ご注意ください。

### 👉 アドバイス

- ・ 液晶表示が消えた場合、【メニュー/戻る】スイッチを短押しすることで30秒間液晶が再表示されます。(液晶表示設定が速度連動で走行中は除く)(⇒P59)
- ・ 撮影した映像が暗い場合はカメラ輝度調整の設定を変更するか、本製品を少し下向きになるように角度を調節してください。
- ・ カメラレンズに触れてしまうとレンズが曇り、映像の焦点がズれてしまいますので、取付ける際はレンズに触れないようご注意ください。
- ・ 広角レンズを採用しているため、ステー取付角度によって、画面両端上に取付ステーが映り込む事があります。あらかじめご了承ください。

👉 アドバイス

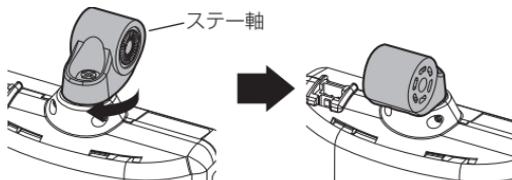
**トラックやバスなどへ取付ける場合**

トラックやバスなどのフロントガラスが地面に対して垂直に近い車両へ取付ける場合、以下の方法で取付ステーなどを組み替えることで取付けることができます。

- 1) ステー軸を 180° 回転させます。



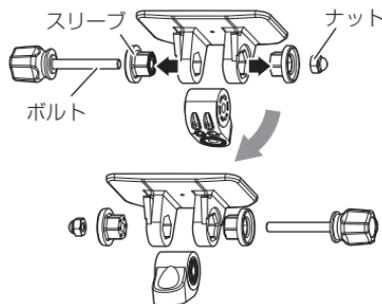
角度調整ネジ



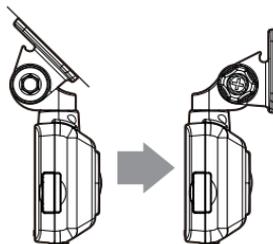
ステアー軸の向きを 180° 回転させる

左右の角度調整は市販のプラスドライバーを使用して調整を行なってください

- 2) ボルトおよびナットをスリーブごと左右入れ替えると、傾斜角 90° のフロントガラスやバックドアガラスまで対応できます。



ボルトおよびナットをスリーブごと左右入れ替える  
※取外す際に部品の落下・紛失にご注意ください



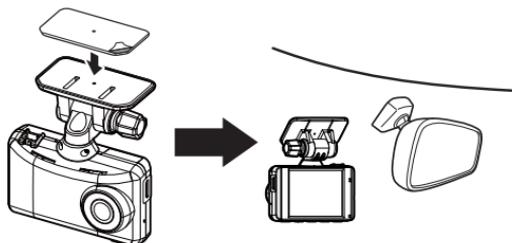
フロントガラスの傾斜角が 90° まで対応できます (通常時は 60° まで)

⚠️ 注意

組み替える際はボルトやナット、スリーブなどの部品の落下・紛失にご注意ください。

# 取付方法

- 2) 付属の脱脂クリーナーで取付ステーおよびフロントガラスを清掃し、よく乾かした後、取付ステーに両面テープを貼付け、フロントガラスに貼付けます。

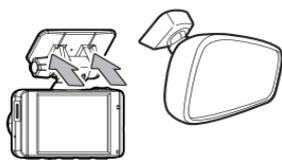


## アドバイス

- ・ステアを貼付ける際は片側から順に少しずつ貼付けると、空気が入りにくくきれいに貼れます。  
※一度に貼付けると空気が入りやすくなり、ステアが剥がれやすくなります。空気が残ってしまった場合は、中心の穴から空気を抜いてください。



- ・貼付面裏側のステア部を手でしっかり押さえて貼付けムラがないようにしてください。また貼付後に、車外から貼付面にムラがないことを確認してください。



ステア貼付け面を裏側から押さえる。



車外から貼付け面にムラがないことを確認する。

### ◇ステア貼り付け面



全体に貼付いている



気泡や色ムラがある

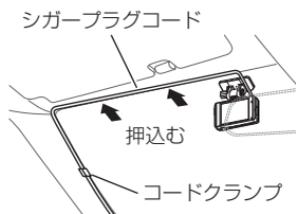
剥がれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

- ・必ず付属のクリーナーで貼付け面および取付ステーの汚れ（油分・水滴など）をキレイにし、乾いてから取付けを行なってください。**パーツクリーナー、ガラスクリーナー等は絶対に使用しないでください。**剥がれの原因となります。
- ・サンシェード等の日除けを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープ剥がれの原因となります。
- ・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を暖めてから貼付けをしてください。また、製品に直接ドライヤーの熱が当たらないよう注意してください。
- ・一度貼付けた両面テープは粘着力が弱くなりますので再使用しないでください。
- ・取付け後両面テープがしっかり貼り付くまで引っ張ったり無理な力を掛けないように注意してください。剥がれの原因となります。
- ・両面テープの中央部が貼付いていない場合など、両面テープ全体がフロントガラスまたはダッシュボードに貼り付いていないと剥がれることがあります。

### 3) シガープラグコードの配線の取回しを行なってください。

※運転の妨げにならないように、付属のコードクランプなどを使用し、配線の取回しを行なってください。

※地デジやETC等のコードと一緒に束ねないようにしてください。



#### ⚠ 注意

自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。

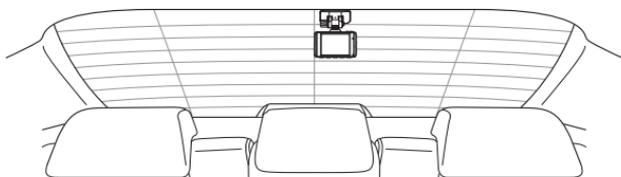
# 取付方法

## リヤガラスにカメラを取付ける

リヤガラスに取付ける場合は、必ず下記内容をご確認ください。またフロントガラスへのカメラ取付時の注意事項（⇒P15～P19）も参考にしてください。

**リヤガラスにカメラを取付ける前に下記内容を必ずご確認ください。**

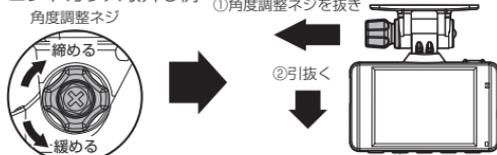
- ・リヤガラスにフィルムを貼っている車両の場合、カメラの重量でフィルムが剥がれる場合やカメラを外す際にフィルムを傷めたり、フィルムが剥がれる場合があります。
- ・電動リヤサンシェードなど車両の装備と干渉しないことを確認の上、取付けを行なってください。
- ・リヤガラスがプライバシーガラスになっている場合、夜間の記録映像は特に見えにくくなります。カメラ輝度設定を「明るい」に変更してご使用ください。（⇒P56）
- ・車両の縦揺れが前方より大きくなります。Gセンサー設定を鈍感側に調整することをおすすめします。（⇒P57）
- ・ワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください。範囲外に取付けるとリヤガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見づらくなることがあります。
- ・両面テープの貼付け面がリヤガラスの電熱線と重ならないように取付けてください。
- ・リヤガラスにラジオアンテナが貼られている車両の場合、ラジオの受信感度に影響を及ぼす場合がありますので、リヤへの取付けを行わないでください。



## カメラを取外す

角度調整ネジを緩めてボルトを抜き、本体を引抜き取外します。

### ■フロントガラス取外し例



※外す際に部品の落下紛失に注意してください。

### ⚠ 注意

- ・必ず角度調整ネジを緩めた状態で取外してください。破損の原因となります。
- ・再度取付後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。
- ・角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- ・定期的にネジの緩みがないか点検を行なってください。

## ダッシュボードに取付ける場合

本製品は内蔵の G センサーにより自動で上下を判別し、液晶表示が反転します。

フロントガラス取付けの場合



ダッシュボード取付けの場合

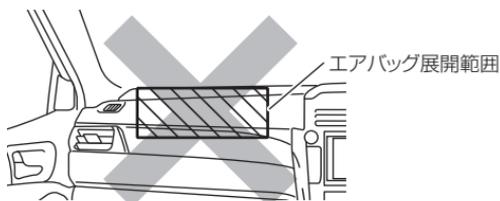


### 👉 アドバイス

画面の上下方向は起動時に判別しているため、使用中に本体を反転しても画面は反転しません。その場合は、再起動を行なってからご使用ください。

### ⚠️ 注意

- ・自動車の機能の妨げになる場所やエアバッグの展開範囲には取付けしないでください。エアバッグ作動時に本製品が乗員に当たるおそれがあります。



- ・ダッシュボードの形状や素材によっては貼り付きにくい場合があります。また、経年劣化等により両面テープを剥がす際に貼付面が破損するおそれがありますのでご注意ください。そのようなことが予想される場合、ルームミラー裏側フロントガラスへ取付けを行なってください。

ダッシュボードへの取付けはダッシュボードの熱が伝わり、「高温注意 本体温度が下がるまで録画を停止します」のメッセージ表示がフロントガラスへの取付けに比べ出やすくなります。頻繁に表示される場合はフロントガラスへの取付けをおすすめします。  
※メッセージ表示中は録画を行いません。本体温度が下がるまでお待ちください。

#### 高温注意

本体温度が下がるまで  
録画を停止します

# 取付方法

## 日時を設定する

車両に本体を取付けた後に日時設定を行なってください。

- ※ エンジン始動時に、GPS 衛星を受信すると次の録画ファイルに切替わるタイミングで自動的に時刻を補正します。
- ※ 本製品は日時情報を保持するために本体内部にバッテリーを搭載しています。内蔵バッテリーが消耗すると日時情報がリセットされ、起動時にメッセージ画面とブザー音でお知らせします。その場合正確な日時で映像が記録できなくなるため、必ず日時を設定し直してください。

### 👉 アドバイス

GPS 衛星が受信しにくい場所では、あらかじめ手動で日時を設定することをおすすめします。

## 設定方法

- 1) 【メニュー/戻る】を**長押し**し、【メインメニュー】を表示する。

※ 60 秒間スイッチ操作を行わないと録画画面に戻ります。



- 2) 【ダウン】を1回押し【機能設定】を選択し【OK】を押す。



- 3) 【ダウン】を1回押し【日時設定】を選択し、【OK】を押す。



- 4) 西暦から【アップ】または【ダウン】で設定し、【OK】で次の項目に移動します。内容を変更後、「設定」で【OK】を押して決定します。



## 動作を確認する

### 1.GPS の受信を確認する

車両キースイッチを ON にし、本体起動後、GPS アイコンが灰色から白色に変わり速度が表示されることを確認してください。

※ GPS の受信には数十秒～数分かかる場合があります。



取付け

アイコン	表示内容
	GPS を受信時に表示（白色）
	GPS を未受信時に表示（灰色）

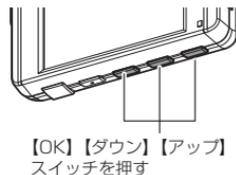
### 👉 アドバイス

下記のような場所では、GPS を受信することができず、GPS アイコン色が灰色に変わり、速度の表示がされません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など）その場合、場所を移動してから確認を行なってください。

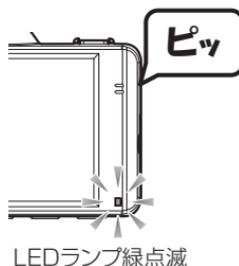
# 取付方法

## 2. マニュアル録画の動作を確認する

- 1) LED ランプが緑点灯している時に、ラジオやオーディオを鳴らした状態で、【OK】【ダウン】【アップ】スイッチのいずれかを押してください。



- 2) 『ピッ』と音が鳴り、LED ランプが緑点滅を始め、音声および録画データを記録します。



### 👉 アドバイス

お買い上げ時の録音設定は [ON (大)] になっています。設定で [ON (小)] や [OFF] にすることもできます。(⇒ P54)

## 3. 記録した映像を確認する

本体で記録した映像を確認してください。(⇒ P34)

### 《確認内容》

- ・『常時録画』内に電源 ON から電源 OFF までの映像が正常に記録されていること。
- ・『マニュアル録画』内にスイッチ操作で記録した映像が正常に記録されていること。
- ・録画データに音声が録音されていること。

## 映像の記録について

本製品の記録方法は「常時録画」と「イベント録画」があります。



**事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。**

### アドバイス

- ・お買い上げ時の設定では、microSD カードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画それぞれの録画領域の古いデータから上書きして新しいデータを記録します。設定により上書き時の動作を変更することができます。(⇒ P55)
- ・本体起動直後や録画モードへの移行直後にスイッチ操作や衝撃を検出すると、イベント録画として記録されないことがあります。
- ・スイッチ操作または衝撃によるイベント録画データの保存中は、スイッチ操作や衝撃を検出して、新しくイベント録画を記録することはできません。
- ・LED ランプが橙点灯または橙点滅している場合は、映像を記録することはできません。設定を終了させるか、メッセージ内容を確認し対処してください。
- ・本製品は、重大な事故などで電源が遮断された場合でも記録中の録画データの破損を防ぎ保存を行う、バックアップ機能を搭載しています。

## 常時録画について

- ・エンジンを ON (車両キースイッチを ACC または ON) にした後からエンジンを OFF (車両キースイッチを OFF) にするまでを、常時録画データとして microSD カードに自動で記録を続けます。
- ・お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。
- ・本製品は使用する microSD カードの容量によって、1 ファイルあたりの記録時間が変わります。(⇒ P28)

# 映像を撮る

## イベント録画について

- ・ イベント録画には衝撃を検出した時点のファイルを記録する『衝撃録画データ』、スイッチ操作した時点のファイルを記録する『マニュアル録画データ』、駐車中の衝撃を検出した時点のファイルを記録する『駐車監視衝撃録画データ』の3種類があります。
- ・ お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。
- ・ [上書き禁止] 設定を変更することにより、古い映像を消去せず、記録を停止することもできます。(⇒ P55)
- ・ 本製品は使用する microSD カードの容量によって、1 ファイルあたりの記録時間が変わります。(⇒ P28)

### 👉 アドバイス

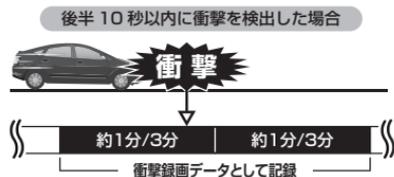
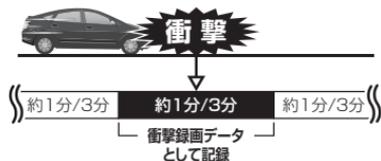
- ・ 本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点で『ピッ』と音が鳴り、LED ランプが緑点滅を始めて『衝撃録画データ』として記録します。
- ・ 本製品のスイッチ (【OK】【ダウン】【アップ】スイッチ) を押すと、スイッチ操作した時点で『ピッ』と音が鳴り、LED ランプが緑点滅を始めて『マニュアル録画データ』として記録します。



LEDランプ緑点滅

### ■ 衝撃録画データ

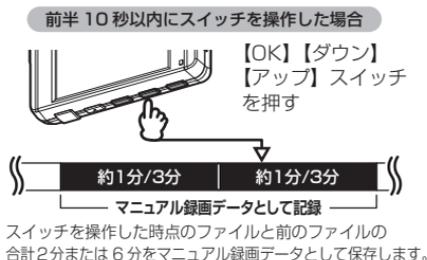
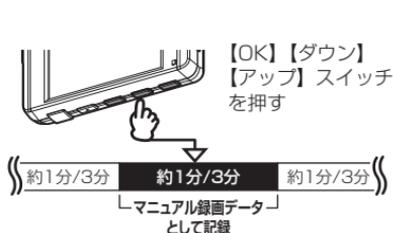
- ・ 本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルを『衝撃録画データ』として記録します。
- ・ ただし 1 ファイルの前半 10 秒以内または後半 10 秒以内に、衝撃を検出した場合、前もしくは後のデータも『衝撃録画データ』として記録されます。
- ・ G センサーの感度は設定により前後・左右・上下それぞれ 0.1G 単位で調整することができます。(⇒ P57)



衝撃を検出した時点のファイルと次のファイルの合計 2 分または 6 分を衝撃録画データとして保存します。

## ■マニュアル録画データ

- ・本製品のスイッチ（【OK】【ダウン】【アップ】スイッチ）を押すと、スイッチを操作した時点のファイルを『マニュアル録画データ』として記録します。
- ・ただし 1 ファイルの前半 10 秒以内または後半 10 秒以内に、スイッチを操作した場合、前もしくは後のデータも『マニュアル録画データ』として記録されます。



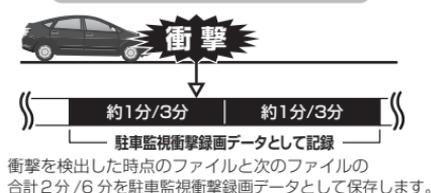
## ■駐車監視衝撃録画データ

- ・駐車監視モード中に本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルを『駐車監視衝撃録画データ』として記録します。ただし、[駐車監視録画方式] 設定を【衝撃】に設定した場合は、衝撃検出時点の 5 秒前から 1 分間または 3 分間を『駐車監視衝撃録画データ』として記録します。
- ・駐車監視モード中の G センサーの感度は設定により [高 / 中 / 低] の 3 段階で感度調整することができます。(⇒ P70)

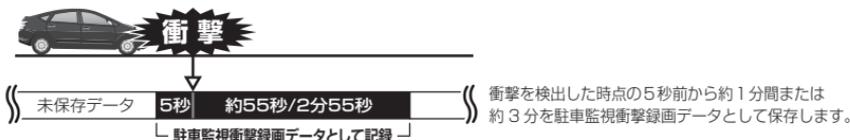
### ◆常時・衝撃に設定した場合



### ◆後半 10 秒以内に衝撃を検出した場合



### ◆衝撃に設定した場合



# 映像を撮る

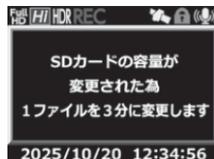
## microSD カードの容量による記録時間について

- ・本製品は microSD カードの容量によって 1 ファイルあたりの記録時間が変わります。
- ・microSD カードの容量による 1 ファイルの記録時間は以下の通りです。

microSD カード容量	1 ファイルあたりの記録時間
8GB	1 ファイル / 1 分
16GB	
32GB	
64GB	1 ファイル / 3 分
128GB	

### 👉 アドバイス

- ・上記表により、1 ファイルあたりの記録時間が変更される microSD カードを挿入した場合は液晶画面と音声でお知らせを行います。
- ・本製品でフォーマットを行っていない microSD カードを挿入した場合、microSD カードのフォーマット後に 1 ファイルあたりの記録時間変更お知らせを液晶画面と音声で行います。
- ※ 1 ファイルの記録時間に変更が無い場合はお知らせしません。



## 初期設定の記録件数の目安

初期設定値【FullHD・高画質・27.5fps・イベント録画領域 20%・駐車監視録画割合 5%】の場合（301 件記録した場合）

容量	常時録画	イベント録画	駐車監視常時録画	駐車監視衝撃録画
32GB	229 件	57 件	12 件	3 件

- ※ 駐車監視録画の最低録画件数は 5 件となります。うち駐車監視常時録画は 3 件、駐車監視衝撃録画は 2 件となります。

### ⚠️ 注意

- ・付属品以外の microSD カードを使用する際は必ず本体で SD カードの初期化(⇒P64)を行なってください。
- ・microSD カードは消耗品であり、1 日 2 時間程度使用する場合で約 1～2 年を目安に交換することをお勧めします。
- ・microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- ・付属品および別売りオプション品以外の microSD カードの動作保証は致しかねます。

## microSD カードの容量による記録時間の目安

・記録時間は microSD カードの容量、録画サイズ設定、画質設定により変動します。下記表を参考にしてください。（下記表は常時録画およびイベント録画を含めた時間です）

※ 対応 microSD カード：8GB～128GB（class 10 推奨）

※ 本製品付属 microSD カード：32GB（class 10）

microSD カード容量	フレーム レート	録画サイズ			
		FullHD		HD	
		高画質	低画質	高画質	低画質
8GB	27.5fps	約 70 分	約 95 分	約 105 分	約 170 分
	タイムラプス	約 15 時間	約 20 時間	約 25 時間	約 40 時間
16GB	27.5fps	約 145 分	約 195 分	約 215 分	約 345 分
	タイムラプス	約 35 時間	約 45 時間	約 50 時間	約 85 時間
32GB	27.5fps	<b>約 285 分</b>	約 375 分	約 425 分	約 670 分
	タイムラプス	約 70 時間	約 90 時間	約 105 時間	約 165 時間
64GB	27.5fps	約 575 分	約 755 分	約 850 分	約 1200 分
	タイムラプス	約 140 時間	約 185 時間	約 210 時間	約 300 時間
128GB	27.5fps	約 1150 分	約 1515 分	約 1710 分	約 2705 分
	タイムラプス	約 285 時間	約 375 時間	約 425 時間	約 675 時間

※ 太枠は付属 microSD カードを示します。

※ 本製品の初期設定は録画サイズが【FullHD】、画質が【高画質】フレームレートが【27.5fps】イベント録画領域が【20%】駐車監視録画割合が【5%】に設定されています。

※ 上記の記録時間はあくまで参考値です。設定により記録時間は異なります。

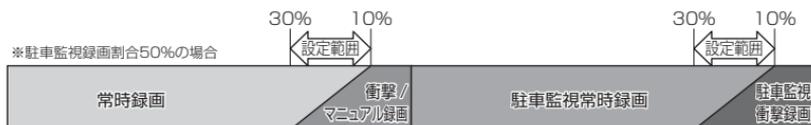
※ 市販の microSD カードを使用する場合は、必ず動作することを確認の上、ご使用ください。なお、動作や保存などの保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

※ 使用する microSD カードによっては上記録画時間と異なる場合があります。

# 映像を撮る

## 録画領域について

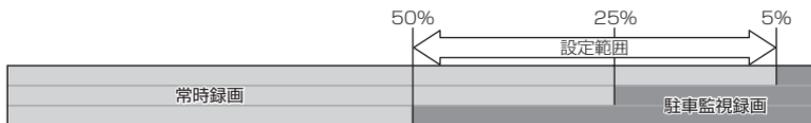
- ・お買い上げ時の設定では microSD カード全体の 80% を常時録画、20% をイベント録画の領域として設定されています。
- ・設定によりイベント録画のデータ保存容量の割合を [10% / 20% / 30%] から選択することができます。(⇒ P55)
- ・イベント録画領域の設定を変更すると、常時録画と駐車監視常時録画の保存容量の割合は連動して変更されます。



- ※ 衝撃 / マニュアル録画データがない場合は、全て常時録画を記録します。
- ※ 駐車監視録画方式を [衝撃] に変更した場合は、駐車監視常時録画の領域もすべてイベント録画として保存されます。
- ※ 録画領域を変更すると、SD カードの初期化を行うため変更前に記録されたすべてのデータが消去されます。変更する場合は必要に応じてパソコンなどへのバックアップを行ってから設定を変更してください。

## 駐車監視録画割合について

- ・お買い上げ時の設定では microSD カード全体の 95% を常時録画、5% を駐車監視録画の割合として設定されています。
- ・設定により駐車監視録画のデータ保存容量の割合を [5% / 25% / 50%] から選択することができます。(⇒ P69)
- ・録画割合の設定を変更すると、常時録画の保存容量の割合も連動して変更されます。



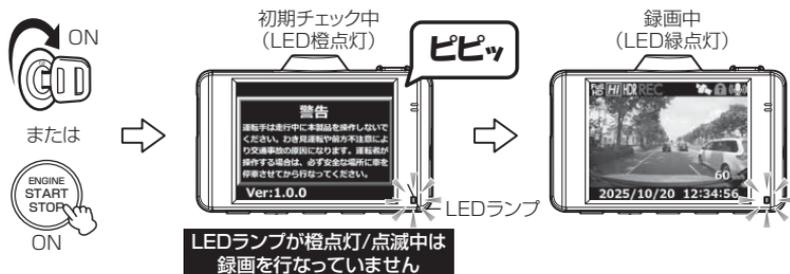
- ※ 駐車監視録画割合を変更すると、SD カードの初期化を行うため変更前に記録されたすべてのデータが消去されます。変更する場合は必要に応じてパソコンなどへのバックアップを行ってから設定を変更してください。
- ※ 駐車監視録画データがない場合でも常時録画の記録できる時間は変わりません。



# 映像を撮る

## 電源を ON にする

車両キースイッチを ACC または ON にしてください。



### アドバイス

#### microSD カードチェック機能

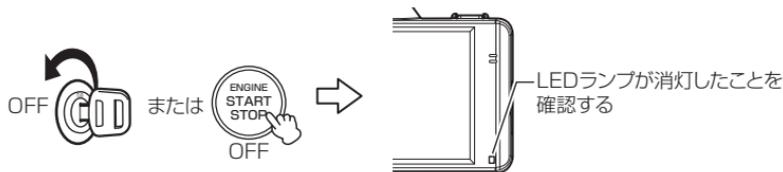
本製品では起動時に microSD カードをチェックし、カードが破損していた場合は液晶表示で異常をお知らせするため、撮り逃しを防止できます。

※対処方法に関しては P84 を参照ください。

SDカードを  
確認してください

## 電源を OFF にする

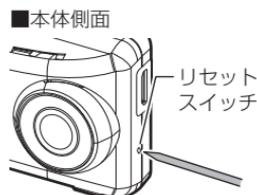
車両キースイッチを OFF にしてください。



## リセットスイッチについて

本製品が動作しなくなったり、誤動作を起こした際は本体のリセットスイッチを先の細い物で押して、本体システムを再起動してください。

※ リセットスイッチを押しても、設定や記録された映像は消去されません。



## 録画面面



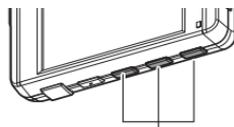
自車の走行速度を表示  
※GPS受信時のみ表示

—現在の日時を表示

アイコン		表示内容
①		録画サイズの設定を表示 (⇒ P54)
②		画質の設定を表示 (⇒ P54)
③		画像補正の設定を表示 (⇒ P56)
④		録画方式を表示
⑤		録画種類 (衝撃 / マニュアル / 駐車常時 / 駐車衝撃) を表示
⑥		レーダー相互通信時に表示 (⇒ P73)
⑦		GPS の受信状態を表示
⑧		上書き禁止の設定内容を表示 (⇒ P55)
⑨		音声録音の設定内容 (OFF / ON 小 / ON 大) を表示 (⇒ P54)

### ■ マニュアル録画

録画中に本製品のスイッチ【OK】【ダウン】【アップ】のいずれかを押すと、『マニュアル録画データ』として記録を行います。

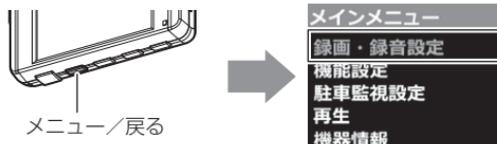


【OK】【ダウン】【アップ】  
スイッチを押す

# 映像を見る

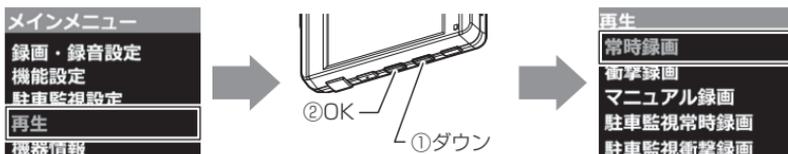
## 本体で映像を再生する

1. 録画面面表示上で【メニュー/戻る】を**長押し**し、メインメニューを表示する。



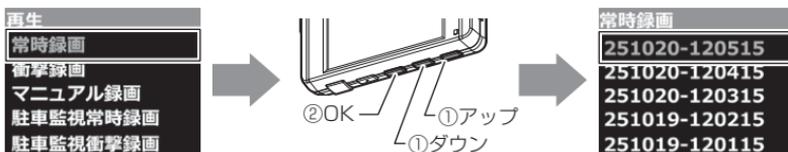
2. 【ダウン】を押して【再生】を選択し、【OK】を押す。

※ 【アップ】を押して選択することも可能です。

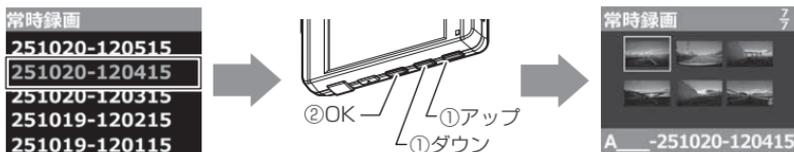


3. 見たい映像の種類を【アップ】または【ダウン】で選択し、【OK】を押す。

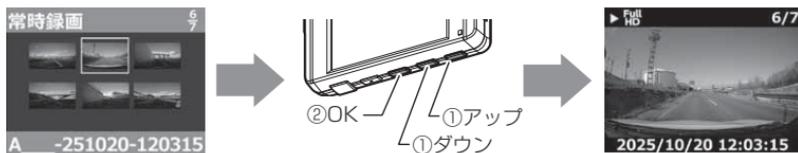
- [常時録画]..... 常時録画データを表示（駐車監視録画データは除く）
- [衝撃録画]..... 衝撃検出による録画データを表示
- [マニュアル録画]..... スイッチ操作による録画データを表示
- [駐車監視常時録画]..... 駐車監視中の常時録画データを表示
- [駐車監視衝撃録画]..... 駐車監視中に衝撃検出による録画データを表示



4. 見たい日時フォルダーを【アップ】【ダウン】で選択し、【OK】を押す。



5. 見たいファイルを【アップ】【ダウン】で選択し、【OK】を押すと映像の再生が始まります。



6. 再生終了後は【メニュー / 戻る】を押し、設定画面から抜けることで録画画面に戻ります。

### 👉 アドバイス

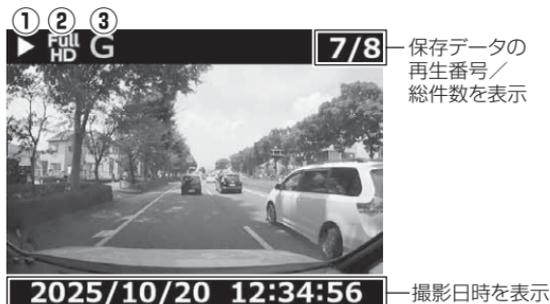
#### 映像の一時停止 / 早送り

- 映像の再生中に【OK】を短押しすると、再生中の映像が一時停止します。再度【OK】を短押しすると映像の再生が再開されます。
- 映像再生中に【OK】を**長押し**すると、再生中の映像を早送りすることができます。早送りを解除するには【OK】の短押しで一時停止 / 再生を行なってください。



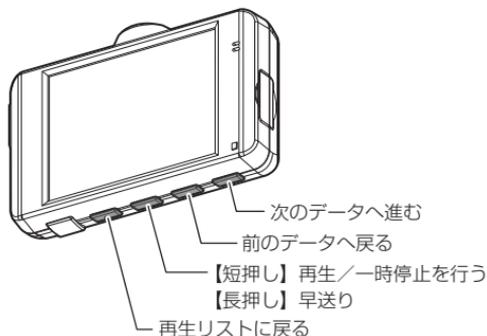
# 映像を見る

## 再生画面



	アイコン	表示内容
①	▶    ▶	動作状態（再生／一時停止／早送り）を表示
②	Full HD HD	録画サイズの設定を表示（⇒ P54）
③	G M P PG	録画種類（衝撃／マニュアル／駐車常時／駐車衝撃）を表示

### 再生画面での操作



## ナビゲーションで映像を再生する

本製品をビデオ入力端子を備えたナビゲーションや車載モニターと別売オプションの AV ケーブルで接続することで、本体の液晶表示をナビゲーションや車載モニターに表示させることができます。

※ AV ケーブルは必ず弊社別売オプション品をご使用ください。市販の同形状のケーブルでは表示することはできません。

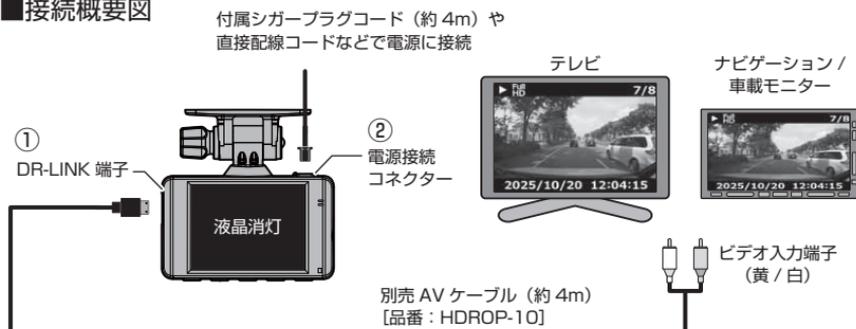
※ AV ケーブルを接続し車載モニターなどへ映像を出力した場合は、液晶表示設定 (⇒ P59) の設定内容にかかわらず車載モニターなどへ映像を表示します。

### ⚠ 注意

電源が ON の状態で AV ケーブルの抜き差しを行わないでください。起動中に行くと本体が再起動するなど、動作が不安定になります。必ず、電源 OFF 後 LED ランプが消灯したことを確認してから AV ケーブルの抜き差しを行ってください。

## 映像再生方法

### ■ 接続概要図



### ■ 再生方法

- 1) 別売 AV ケーブル (品番: HDR0P-10) を本体の DR-LINK 端子へ接続します。(上図 ①)
- 2) 付属シガープラグコードや別売直接配線コードなどを本体の電源接続コネクターに接続します。(上図 ②)
- 3) P34,35 の手順に従い、記録した映像を再生してください。  
(接続したモニターへ映像が表示されます。※本体液晶画面の表示は行いません)

### 👉 アドバイス

本製品の音声は、本体とビデオ出力先の双方から出力されますので、本体の音量設定とモニター側の音量を操作して調整を行ってください。

# 映像を見る

## パソコンで映像を再生する

本製品で録画した映像は、弊社ホームページからダウンロードできる、専用ビューワソフトを使用することで、加速度などの情報と併せて映像を見ることができます。

また録画データはMOV ファイルで保存されているので、Windows Media Playerなどで再生することができます。

### 👉 アドバイス

- ・ビューワソフトを使用する際は、下記に対応するパソコンのスペックを推奨します。  
OS: 日本語版 Windows 8.1 / 10  
CPU: Core i3 プロセッサ 1.9GHz 同等以上を推奨  
メモリー: 4GB 以上を推奨  
画像解像度: FWXGA (1368 × 768 ピクセル) 以上を推奨
- ※ Internet Explorer がインストールされていないと正常に動作しないことがあります。
- ・ビューワソフトは弊社ホームページ (<https://www.e-comtec.co.jp>) よりダウンロードすることができます。また、パソコンの OS アップデートによりビューワソフトが正常に動作しなくなった場合は弊社ホームページより最新版のビューワソフトをダウンロードし、お試しください。  
※ 最新版のビューワソフトが公開されている場合、ビューワソフト起動時に更新のお知らせが表示されます。(インターネット接続時のみ)

## 映像を再生する

- 1) 車両キースイッチを OFF 後、microSD カードカバーを開け、microSD カードのアクセスランプ (橙) が消灯したことを確認し、microSD カードを取り出します。

※ 駐車監視モード中は P68 を参考に取出してください。

- ・ microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。
- ・ 挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。
- ・ **アクセスランプ点灯中に引き抜くと録画データが破損し、ビューワソフトが起動しなくなります。その場合、パソコンで最後の動画(破損データ)を削除してください。**



カバーを引き出し、横へ倒す。

microSD カードを軽く押し込み、

少し飛び出してきたら引き抜く。

2) カードリーダーなどを使用し、パソコンへ挿入します。



### ⚠ 注意

- microSD カードを取り出す際はエアコン吹出し口等に落とさないように気を付けてください。
- microSD カード内に本機以外のデータを入れないでください。ビューソフトが正常に動作しなくなります。

### 👉 アドバイス

ご使用のパソコンやカードリーダーに SD カードサイズのスロットしかない場合は、市販の「SD カード変換アダプター」を使用し、microSD カードを SD カードサイズに変換し、挿入してください。



3) microSD カード内のショートカットファイル [HDR204G\_download] をダブルクリックし、ダウンロードページを表示し、専用ビューソフトをダウンロードします。



HDRviewer5.zip  
(ダウンロードしたファイル)

4) ダウンロードしたファイルを展開します。



HDRviewer5.zip  
(ダウンロードしたファイル)



HDRviewer5 フォルダー  
(展開してできたフォルダー)

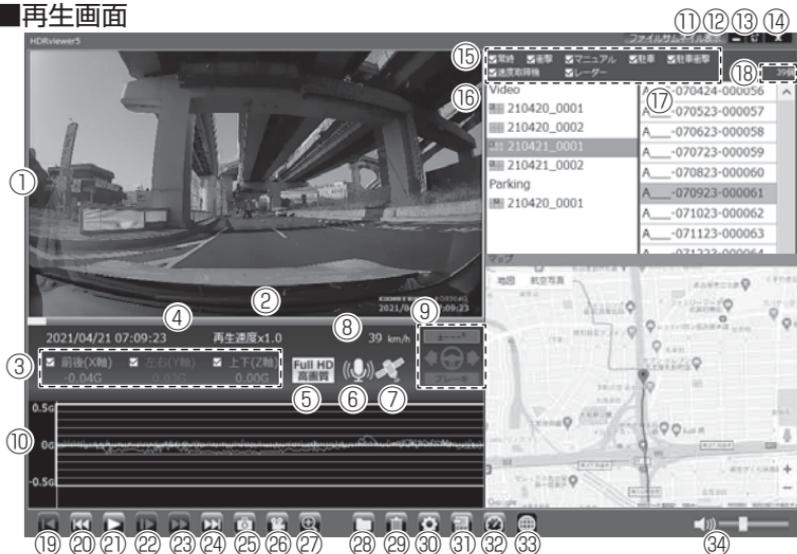
# 映像を見る

- 5) 4) で展開したフォルダー内にあるビューソフト [HDRviewer5.exe] をダブルクリックし、ビューソフトを起動します。



- 6) ⑩の再生したい日付のフォルダーを選び、⑪から見たい時間のファイルを選び【再生】ボタンを押すと映像が再生されます。

## 再生画面



## アドバイス

- ・ビューソフト起動時、本製品のファームウェアの更新データがある場合、更新のお知らせが表示されます。(インターネット接続時のみ) その際は画面表示および弊社ホームページの手順に従い、ファームウェアの更新を行ってください。
- ・映像の再生中に microSD カードをパソコンから取り出すとビューソフトが正常に終了しなくなります。必ずビューソフトを終了させてから microSD カードの取り出しを行ってください。

①	撮影動画を表示 ダブルクリックするとフルスクリーンモードで映像を表示し、再度ダブルクリックすると通常表示に戻る	⑲	【先頭】 ボタン 現在再生中の動画の最初に戻る
②	現在の再生位置を表示	⑳	【前】 ボタン 現在再生中の 1 つ前のファイルに戻る
③	加速度を数値で表示 またチェックボックスの ON/OFF で加速度グラフへの表示 / 非表示を選択	㉑	【再生 / 一時停止】 ボタン 再生を始める ※再生中は一時停止ボタンに切替わる
④	再生データの録画日時を表示	㉒	【スロー】 ボタン 再生速度を 1/2 にする ※早送りボタンで通常再生に戻る
⑤	録画サイズおよび画質の設定内容を表示	㉓	【早送り】 ボタン 早送り再生を行う ※スロー再生で通常再生に戻る
⑥	録画データの録音設定内容を表示	㉔	【次】 ボタン 現在再生中の 1 つ次のファイルに進む
⑦	GPS の受信状態を表示	㉕	【静止画】 ボタン 押した時点の映像を静止画 (jpg) で 1 枚のみ保存する
⑧	自車の走行速度を表示	㉖	【動画保存 (連結)】 ボタン 選択した録画データを結合し、1 つのファイルとして保存する
⑨	車両情報を表示 (⇒ P48) (ブレーキ・ハンドル舵角・ウインカー) ※対応の OBD II アダプターで接続したレーダー探知機と相互通信時のみ	㉗	【拡大】 ボタン ボタンを押すと拡大モードに移行し、画面をクリックした部分を 2 倍または 3 倍に拡大する ※画面をクリックするたびに切替え ※再度ボタンを押すと拡大モードを終了する
⑩	加速度グラフおよび各種検出アイコンを表示 緑線... 前後の加速度 (X 軸) 赤線... 左右の加速度 (Y 軸) 紫線... 上下の加速度 (Z 軸)	㉘	【参照】 ボタン 録画データの参照先を変更する
	【G】... 衝撃を検出した場所	㉙	【削除】 ボタン ファイルリストで選択したデータを削除する
	【M】... スイッチ操作を検出した場所	㉚	【設定】 ボタン ビューワソフトの表示設定およびバージョン情報の表示を行う
	【P】... 駐車監視中に衝撃を検出した場所	㉛	【CSV】 ボタン 録画データをリスト化し、CSV 形式で出力する (⇒ P42)
	【O】... 自動速度取締機を検出した場所 ※ 1	㉜	【車両情報】 ボタン (⇒ P48) ※ OBD II アダプターで接続したレーダー探知機と相互通信時のみ
	【R】... レーダー波警報を検出した場所 ※ 1	㉝	【マップ表示切替】 ボタン ボタンを押す度にマップの表示 / 非表示を切替える
	【▲】... 急加速を検出した場所 【▼】... 急減速を検出した場所 【★】... 急ハンドルを検出した場所 【※】... 緊急録画停止を検出した場所 ※車速アラーム設定で選択した速度を超過した区間を赤に色付	㉞	ビューワソフトの音量を変更する
⑪	ファイルサムネイル表示ボタン		
⑫	最小化ボタン		
⑬	映像の表示サイズを切替える		
⑭	ビューワソフトを終了する		
⑮	各映像種類のチェックボックスの ON/OFF で、ファイルリストへの表示 / 非表示を選択		
⑯	フォルダーリストおよび各フォルダーに記録されている映像種類をアイコンで表示 (⇒ P42)		
⑰	録画データのファイルリストを表示		
⑱	録画ファイルの個数を表示		

※ 1 相互通信接続をした場合は P47,73 の検出アイコンについてを参照

# 映像を見る

## 録画ファイルエリアについて

表示しているフォルダーを選択することで他の動画を再生することができます。

### ■ファイルエリア

チェックボックスのON/OFFを行うことで表示/非表示を選択

選択中のフォルダー内のファイル数を表示

Video	
<input type="checkbox"/> 251020_0001	A_S-123344-000021
<input type="checkbox"/> 251020_0002	A__-123444-000022
<input type="checkbox"/> 251020_0003	A__-123544-000023
<input type="checkbox"/> 251020_0004	A__-123645-000024
<input type="checkbox"/> 251020_0005	A__-123745-000025
<input type="checkbox"/> 251020_0006	A__-123845-000026
<input type="checkbox"/> 251021_0001	A__-123945-000027
<input type="checkbox"/> 251021_0002	AG_-124046-000028
<input type="checkbox"/> 251021_0003	A__-124146-000029
<input type="checkbox"/> 251021_0004	A__-124246-000030

フォルダー内に記録されているイベントデータを表示

- 常時録画データのみ表示
- 衝撃録画データを表示
- マニュアル録画データを表示
- 駐車監視常時録画データを表示
- 駐車監視衝撃録画データを表示
- 自動速度取締機録画データを表示
- レーダー波警報録画データを表示

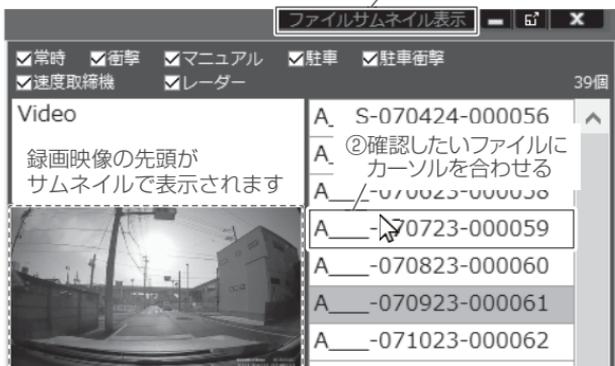
## CSV 出力について

録画データの [ファイル名 / 日付 / 開始時刻 / 録画時間 / 録画トリガー / 録画サイズ / 画質 / フレームレート / データサイズ] をリスト化して CSV 形式で出力します。

## ファイルサムネイル表示について

【ファイルサムネイル表示】ボタンを押すことで、録画ファイルの先頭部分をサムネイル表示することができます。

- ①ファイルサムネイル表示を押す  
※押すとボタンが黒くなります

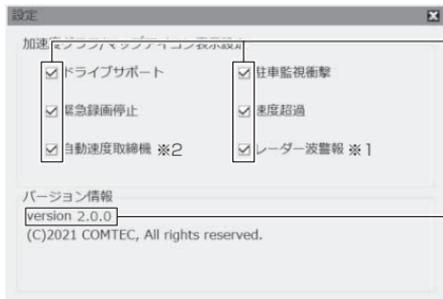


## 表示設定について

- 1) ビューワソフトの【設定】ボタンを押します。



- 2) [ドライブサポート / 緊急録画停止 / 駐車監視衝撃 / 速度超過 / 自動速度取締機 / レーダー波警報] のチェックボックスを ON/OFF することで、加速度グラフへの表示・非表示を切替えることができます。



チェックボックスのON/OFF

- ※1 対応のレーダー探知機と相互通信接続した場合のみ  
※2 ZERO702V / ZERO802V / ZERO802M / ZERO703V / ZERO803Vと相互通信接続した場合は非表示となります。

ビューワソフトのバージョン

# 映像を見る

## パソコンで録画データを保存 / 削除する

ビューワソフトの【動画保存（連結）】ボタンまたは【静止画】ボタンを押すことで、録画データの連結または静止画で保存することができます。

また、【削除】ボタンを押すことで、録画データを選択して削除することもできます。

### 録画データを連結して保存する

- ・本製品で記録した録画データを連結して1つのファイルとして保存することができます。
- ・録画データの連結はSDカード内の連続したデータのみ保存する事ができます。
- ・最大で1GB（1024MB）まで連結することができます。ただし1GB以内でも、100ファイルを超えて連結することはできません。

※連結を行なった録画ファイルは色付けされます。

- 1) ビューワソフトの【動画保存（連結）】ボタンを押し、保存したいファイルにチェックマークを入れ【次へ】を押す。



- 2) 動画を保存するフォルダーを指定し、【OK】を押す。



動画ファイルと同フォルダー内に走行情報（隠しファイル）のデータが保存されます。保存されたデータはフォルダーで管理し、動画ファイルだけのコピーや移動、ファイル名の変更は絶対にしないでください。

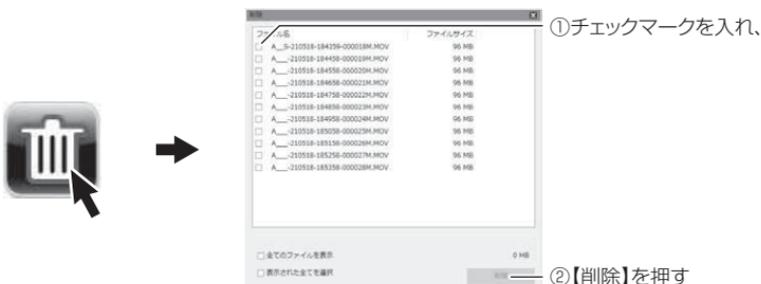
## 録画データを静止画で保存する

- 1) ビューソフトの【静止画】ボタンを押し、静止画の保存先を選択し、【OK】を押す。



## 録画データを削除する

- 1) ビューソフトの【削除】ボタンを押し、削除したいファイルにチェックマークを入れ、【削除】を押す。



# 映像を見る

## 地図表示について

### 地図を表示する

- ・ビューワソフトの【マップ表示切替】ボタンを押すと地図の表示・非表示を切替える事ができます。
- ・Google マップはインターネット接続時および位置情報がある場合に表示されます。
- ・駐車監視中は GPS 機能が OFF になるため地図は表示されません。



- ・GPS の受信状況により、走行軌跡が地図上の道路からズレることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、ビューワソフトで地図が表示できないなど、正常に動作しなくなることがあります。その際は弊社ホームページより最新版のビューワソフトをダウンロードしてご使用ください。※変更内容により対応できない場合があります。

## 検出アイコンについて

- ・地図上にファイルごとの走行軌跡や、衝撃検出・マニュアル検出・ドライブサポート・緊急録画停止検出・速度超過検出・自動速度取締機検出・レーダー波警報検出の位置が表示されます。
- ・表示設定(⇒P43)でアイコンの表示・非表示を切替えることができます。

### 《表示内容》

アイコン	内容	アイコン	内容	アイコン	内容
	衝撃検出 アイコン		マニュアル録画 検出アイコン		速度超過 検出アイコン
	急加速アイコン (ドライブサポート)		急ブレーキアイコン (ドライブサポート)		急ハンドルアイコン (ドライブサポート)
	緊急録画停止 検出アイコン		自動速度取締機 検出アイコン		レーダー波警報 検出アイコン

- ※ 自動速度取締機とレーダー波警報は、レーダー探知機と相互通信接続を行うことで表示されます。ただし、次のレーダー探知機（ZERO 702V/ZERO 802V/ZERO 802M/ZERO 703V/ZERO 803V）と相互通信接続した場合、自動速度取締機とレーダー波警報の検出は行いません。

### 👉 アドバイス

- ・地図上の検出位置アイコンをクリックすると映像の再生位置がアイコンの場所に移動します。
- ・ストリートビューでもアイコンは表示されますが、映像再生中の地図の移動はできません。

# 映像を見る

## 車両情報について

ビューワソフト上にて車両情報（フットブレーキ、ウインカー、ハンドル舵角）をアイコン表示することができます。

※ OBD II アダプター『OBD2-R3』『OBD2-R4』とレーダー探知機『ZERO 704V ~ 706V』『ZERO 805V ~ 806V』『ZERO707LV ~ 709LV』『ZERO807LV ~ 809LV』を相互通信接続時のみ表示できます。表示車両につきましては OBD II アダプター車種別適合表のステータスマニターをご確認ください。ただし、一部車両で表示できる項目が異なり表示できない場合があります。



例)フットブレーキ・ハンドル右操作・ウインカー右操作

## 車両情報を表示する

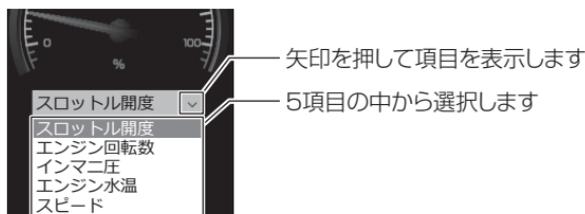
ビューワソフトの【車両情報】ボタンを押すことで車両情報をメーターで表示することができます。

※ OBD II アダプターで接続したレーダー探知機と相互通信時のみ。(⇒ P73)

1) ビューワソフトの【車両情報】ボタンを押す。



2) 表示項目を変更する。

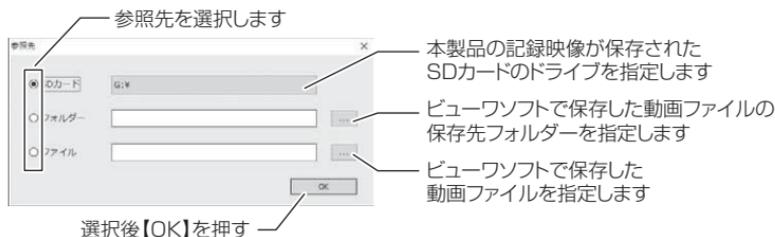


## 保存ファイルを開く

- 1) ビューワソフトの【参照】ボタンを押します。



- 2) 参照先を指定することで、ドライブやフォルダーに保存した動画を見ることができます。



### アドバイス

パソコンに保存したデータ（MOV ファイル）を参照する際は、【フォルダー】または【ファイル】を選択してください。本製品で初期化した microSD カードのみ、【SD カード】を選択して SD カードのドライブを指定することでデータを確認することができます。

## 更新情報について

弊社ホームページより最新の更新情報（ファームウェアソフト・ビューワソフト）をダウンロードすることで、本製品のアップデートを行うことができます。

### アドバイス

- ・弊社ホームページに更新ソフトがある場合、ビューワソフト起動時に更新のお知らせが表示されます。（インターネット接続時のみ）
- ・更新方法の詳細はホームページをご確認ください。ただし更新ソフトの準備がない場合、掲載はありません。

# 設定

## 設定方法

本製品のシステム設定は、本体のメインメニューから変更を行うことができます。

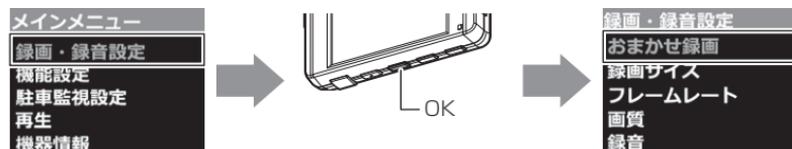
### 設定画面での操作方法

例：録画サイズの設定を【HD】に設定変更するには・・・

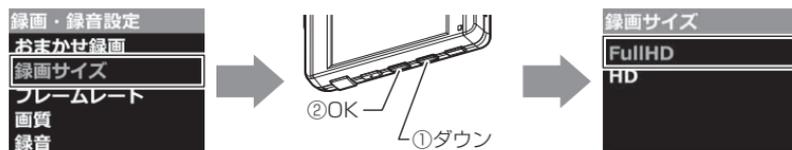
1. 録画画面表示中に【メニュー/戻る】を長押しし、[メインメニュー]を表示する。



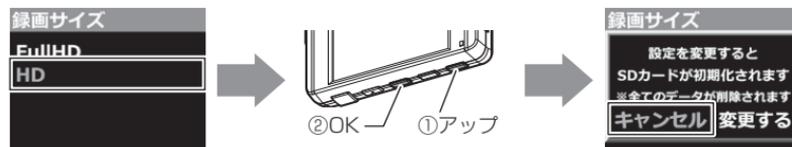
2. [録画・録音設定] が選択されているので、【OK】を押す。



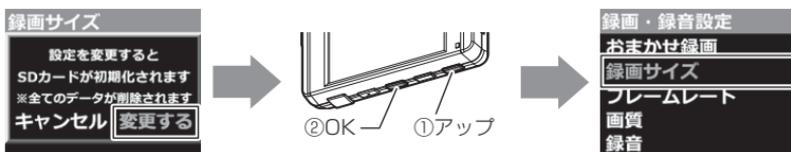
3. 【ダウン】を1回押して[録画サイズ]を選択し、【OK】を押す。



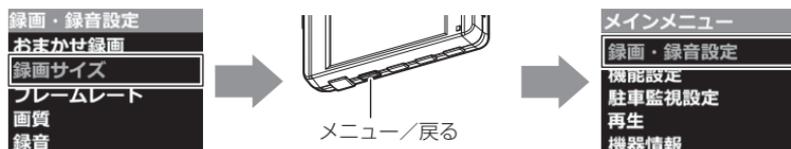
4. 【アップ】を押して [HD] を選択し【OK】を押す。



5. 【アップ】を押して【変更する】を選択し、【OK】を押して設定を変更する。  
 ・続けて別項目を設定することもできます。



6. 【メニュー/戻る】を押して【メインメニュー】を終了し設定画面を抜けます。



7. SDカードの初期化が始まり、初期化が終了すると録画面面を表示します。



※ SDカードの初期化が終了する前に電源をOFFにすると、設定が変更前に戻る場合があります。

# 設定

## 設定内容一覧

表内の【太字】は初期設定です。

### 録画・録音設定一覧

項目	設定内容	参照ページ	備考
おまかせ録画	キレイ / ロング / おすすめ	P54	microSD カードが初期化されます
録画サイズ	【Full HD (1920 × 1080)】 / HD (1280 × 720)		
フレームレート	【27.5fps】 / タイムラプス		
画質	【高画質】 / 低画質		
録音	OFF / ON (小) / 【ON (大)】		
イベント録画領域	10% / 【20%】 / 30%	P55	microSD カードが初期化されます
上書き禁止	【OFF】 / イベント / ALL		
画像補正	【HDR】 / WDR	P56	
カメラ輝度	明るい / 【標準】 / 暗い		
鏡像	【正像】 / 鏡像		
速度情報	OFF / 【ON】		
地図情報	OFF / 【ON】		

### 機能設定一覧

項目	設定内容	参照ページ	備考
G センサー	OFF / 0.1G (敏感) ~ 【0.6G】 ~ 1.0G (鈍感)	P57	前後 / 左右 / 上下それぞれ設定可能
日時設定	—	P22	
タイムスタンプ	OFF / 【ON】	P57	
緊急録画停止	OFF / 1.1G (敏感) ~ 【1.5G】 ~ 2.0G (鈍感)	P58	
車速アラーム※1	【OFF】 / 10km/h ~ 140km/h	P59	10km/h 単位
液晶明るさ	明るい / 【標準】 / 暗い	P59	
液晶表示	OFF / 【速度連動】 / ON / 時計	P59,60	
ドライブサポート	【OFF】 / アラーム / 音声	P61	
本体音量	OFF / 1 ~ 【5】 ~ 10		
パスワード	【OFF】 / ON (任意の4桁英数字)	P62,63	
SD カードの初期化	—	P64,65	
工場出荷状態に戻す	—	P65	

## 駐車監視設定一覧

項目	設定内容		参照ページ	備考
駐車監視モード	[OFF] / ON		P69	microSD カード が初期化されます
録画割合	[5%] / 25% / 50%			
録画方式	衝撃 / [常時・衝撃] / タイムラプス			
録画停止電圧	12V 車	11.7V ~ [12.2V] (0.1V 単位で設定)	P70	車両電圧を 認識し自動で 12V/24V を切 替えます
	24V 車	23.4V ~ [24.4V] (0.2V 単位で設定)		
録画時間	30分 / [1 時間] ~ 12 時間・24 時間 / 常時 ON			
衝撃録画停止	OFF / [ON]			
衝撃お知らせ	OFF / [ON]			
衝撃感度	高 (敏感) / [中] / 低 (鈍感)			
降車キャンセル	1分 / [3分] / 5分		P71	
乗車キャンセル	1分 / [3分] / 5分			

# 設定

## 録画・録音設定

**おまかせ録画設定**※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・【録画サイズ】および【画質】の設定を一括で簡単に変更することができます。
- ・設定は [キレイ / ロング / おすすめ] から選択することができます。

### ■設定内容

設定	キレイ	ロング	おすすめ
録画サイズ	Full HD	HD	Full HD
画質	高画質	低画質	低画質

**録画サイズ設定**※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・記録する映像サイズを [Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720)] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【Full HD (1920 × 1080)】に設定されています。

## フレームレート設定

- ・記録する映像のフレームレートを [27.5fps/ タイムラプス] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【27.5fps】に設定されています。
- ※ タイムラプスに設定するとコマ送り撮影を行うため、LED (信号機含む) や衝撃検出時点の映像が記録されない場合があります。
- ※ タイムラプスに設定すると録音設定に関わらず、録音はされません。

**画質設定**※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・記録する映像の画質を [高画質 / 低画質] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【高画質】に設定されています。

## 録音設定

- ・記録する映像に音声の録音を行うかを [OFF/ON(小) / ON(大)] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【ON(大)】に設定されています。
- ※ タイムラプスに設定すると録音設定に関わらず、録音はされません。

## イベント録画領域設定 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・ イベント録画（衝撃録画およびマニュアル録画）の容量割合を [10% / 20% / 30%] から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は【20%】に設定されています。

※ イベント録画件数が少ない場合は、常時録画領域として使用されます。

※ 下記太枠は付属 microSD カードを示します。

※ 下記件数は初期設定の録画サイズ (FullHD)・画質 (高画質)・駐車監視録画割合 (5%) での目安となり、実際とは異なる場合があります。また、駐車監視衝撃録画は含みません。

### ■ microSD カード容量によるイベント録画件数

設定	microSD カード容量				
	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
10%	7 件	14 件	28 件	57 件	38 件※ 1
20%	14 件	29 件	57 件	115 件	76 件※ 1
30%	21 件	44 件	85 件	172 件	115 件※ 1

※ 1 microSD カード容量 128GB の場合は 1 ファイル (1 件) の記録時間が 3 分になります。(⇒ P28)

## 上書き禁止設定

- ・ 録画データが microSD カード容量の上限まで達した場合の動作を、[OFF / イベント / ALL] から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

設定		上限に達した場合	
		常時録画	イベント録画
OFF	 すべての録画データを上書きします。	上書きして録画を継続	
イベント	 イベント録画データのみ	上書きして録画を継続	上限まで録画を継続
イベント FULL	 上書きされません。		録画を停止
ALL	 すべての録画データは上書きされません。	録画を停止	

# 設定

## 画像補正設定

- ・本製品には HDR（ハイ・ダイナミック・レンジ）機能と WDR（ワイド・ダイナミック・レンジ）機能を搭載することにより、白とびや黒つぶれを補正した、よりくっきりした録画データを記録することができます。
- ・HDR に設定した場合、複数の明暗の違う画像を合成することで、白とびや黒つぶれを補正します。
  - ※ 画像は鮮明に見えますが、光などの影が二重に記録されます。
- ・WDR に設定した場合、明るい領域を保ちながら暗い領域の明るさを上げ、全体の明度を平均的に補正し記録を行います。
  - ※ HDR 機能に比べ、鮮明さは低くなりますが、より自然な色味で映像を記録します。
- ・お買い上げ時は【HDR】に設定されています。

### アドバイス

#### 白とび / 黒つぶれとは

白とび……… 明るい部分が真っ白に映っている様子を言います。

黒つぶれ……… 暗い部分が真っ黒に映っている様子を言います。

## カメラ輝度設定

- ・撮影映像の明るさを [明るい / 標準 / 暗い] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【標準】に設定されています。

## 鏡像設定

- ・撮影映像を [正像 / 鏡像] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【正像】に設定されています。

## 速度情報設定

- ・速度情報の記録を [OFF/ON] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
  - ※ 設定を OFF にすると、本体の液晶表示も非表示になります。

## 地図情報設定

- ・地図情報の記録を [OFF/ON] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
  - ※ 設定を OFF にすると、ビューソフトで地図表示を ON にしても非表示になります。

## 機能設定

### G センサー設定

- ・衝撃を検出する感度を前後・左右・上下のそれぞれ [OFF/0.1G (敏感) ~ 1.0G (鈍感)] から選択することができます。
- ・[OFF] に設定すると衝撃検出での録画を行いません。
- ・車両後方に取付ける場合は、前方取付けより縦揺れが大きくなるため、初期値より鈍感に調整することをお勧めします。
- ・お買い上げ時は【0.6G】に設定されています。運転状況に合わせて調整ください

### タイムスタンプ設定

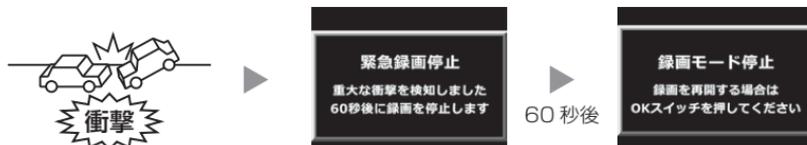
- ・本設定を ON にすることで録画データに録画日時を埋め込むことができます。専用ビューソフトを使用せずに、Windows Media Playerなどで再生する際にも録画日時を確認することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

タイムスタンプ機能は録画しながら映像へ日時を埋め込むため、処理状況により若干の時間のずれが発生することがあります。

# 設定

## 緊急録画停止設定

- ・緊急録画停止機能とは、事故などで強い衝撃を検出した後の約 60 秒後に、自動で録画を停止し、重要なデータの上書きを防止する機能です。  
※ 前後・左右・上下いずれかの衝撃が設定値を超えた際に録画を停止します。
- ・衝撃を検出する感度を [OFF/1.1G (敏感) ~ 2.0G (鈍感)] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【1.5G】に設定されています。



### ⚠ 注意

強い衝撃を検出し、録画が停止するまでの 60 秒の間に設定メニューに入る、microSD カードを抜く、その他メッセージ表示が出た場合は本機能による録画の停止は行われません。ご注意ください。

### 👉 アドバイス

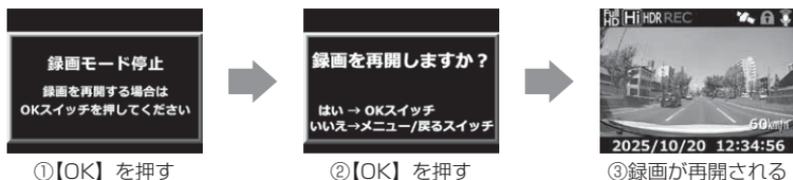
#### 事故にあった際に...

本製品は microSD カードの容量がいっぱいになると、常時録画、衝撃 / マニュアル録画それぞれの古いデータを上書きして新しいデータを記録します。そのため事故後 microSD カードを抜かずにそのまま車両を移動させたり、修理工場での修理を行う際など本製品の電源が ON になった場合、重要なデータが不意に上書きされてしまう可能性があります。

万一、事故に遭遇した際に、冷静に本製品の電源を OFF にし、microSD カードを抜く、といった行動を取るのが難しいと考えられる場合、本機能を有効にしておくことをお勧めします。

## ■録画を再開する場合

緊急録画停止機能によって録画が停止した場合、本製品を再起動しても録画が停止したままとなります。録画を再開する場合は、下記手順で録画を再開してください。  
※ 再開するまで 3 分に一度ブザー音でお知らせします。



## 車速アラーム設定

- ・設定画面で [OFF/10 ~ 140km/h] から選択し設定することで設定した速度を超えた場合にアラーム音でお知らせを行います。また、お知らせ後 1 分間は再アラームを行いません。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

## 液晶明るさ設定

- ・液晶ディスプレイの明るさを [明るい / 標準 / 暗い] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【標準】に設定されています。

## 液晶表示設定

- ・録画モード中の液晶ディスプレイの表示を [OFF/ 速度連動 / ON/ 時計] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【速度連動】に設定されています。

### ■設定内容

- [OFF] .....液晶ディスプレイの表示を行いません。【メニュー / 戻る】スイッチを押した時のみ、液晶ディスプレイを 30 秒間表示し、消灯します。
- [ 速度連動 ] .....起動後速度 10km/h 以上で走行すると、液晶ディスプレイは非表示に切り替わります。停車後も非表示のままとなりますが、【メニュー / 戻る】スイッチを押すことにより、次回 10km/h 以上で走行するまでの間、表示を行います。
- [ON] .....液晶ディスプレイを常に表示します。
- [ 時計 ] .....時計とカレンダーを常に表示します。  
※時計表示中に【メニュー / 戻る】スイッチを押すと 30 秒間録画映像を表示します。

### 👉 アドバイス

#### 速度連動設定について

- ・起動時は液晶ディスプレイを常に表示し、GPS を受信するまでの間、液晶ディスプレイを表示します。
- ・速度 10km/h 以上で走行し液晶ディスプレイが消灯する際は、メッセージ画面を表示し、消灯します。また走行中に【メニュー / 戻る】スイッチを押した際もメッセージ画面を表示し、消灯します。

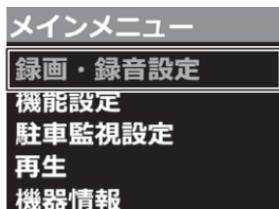
走行中は液晶表示を  
OFFにします

# 設定

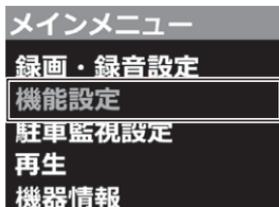
## ■設定方法

例：液晶表示設定を【常時 ON】に設定変更するには・・・

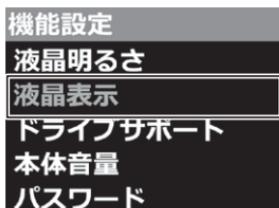
1) P50 の操作方法を参考に、録画面面表示上で【メニュー/戻る】を長押しし、[メインメニュー]を表示する。



2) 【ダウン】を1回押し[機能設定]を選択して【OK】を押す。



3) [機能設定]画面が表示されるので、【ダウン】を6回押しして[液晶表示]を選択して【OK】を押す。



4) [液晶表示]画面が表示されるので、【ダウン】を1回押しして[ON]を選択して【OK】を押す。



5) 【メニュー/戻る】を2回押しして録画面面に戻り、液晶ディスプレイが常に表示されることを確認して完了です。



## ドライブサポート設定

- ・[アラーム]または[音声]に設定すると、急加速や急減速等、一定以上の「G（加速・減速）」を検出時に、アラーム音または音声でお知らせする機能です。エコ運転の目安にしてください。また、長時間運転報知機能も連動してONになります。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。
- ※ G センサーの設定が 0.3G 以下の場合はお知らせしません。
- ※ 自車の走行速度が 30km/h 未満の場合は、急ハンドル時のアナウンスを行いません。

### ■ [音声] 設定時のアナウンス内容

運転状況	アナウンス内容
急加速時	ピロリロリン♪ 急発進を検知しました。
急減速時	ピロリロリン♪ 急ブレーキを検知しました。
急ハンドル時	ピロリロリン♪ 急ハンドルを検知しました。

- ※ [アラーム] 設定時は効果音のみでお知らせします。
- ※ 後方撮影用に取り付けた場合、急加速時と急減速時のアナウンスは実際とは逆にお知らせします。

### 👉 アドバイス

- ・G センサーの設定に応じて検出レベルが変化します。
- ・アラームが鳴らないように運転をすることで、加速・減速など運転をする際の目安にしてください。

### ◇ 長時間運転報知機能

- 連続で 2 時間運転を行なった時に下記のアナウンスを行います。
- ※ ドライブサポート機能を『アラーム』に設定していてもアナウンスを行います。

**「運転時間が 2 時間になりました。そろそろ休憩してください。」**

## 本体音量設定

- ・本体の確認音や再生時の音量を [OFF/1 ~ 10] の 11 段階から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【5】に設定されています。
- ※ 音量を OFF に設定してもメッセージ音はお知らせします。

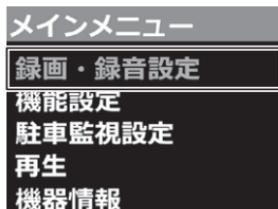
# 設定

## パスワード設定

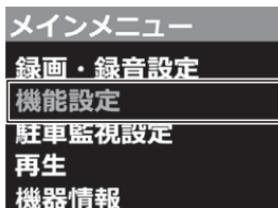
- ・パスワードを設定することで、他人に録画データを見られないようにするなど、プライバシーの保護やセキュリティを強化することができます。
- ・パスワードを設定すると、設定メニューに入る際にパスワードを入力しないとメニュー画面が表示されません。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

### ■設定方法

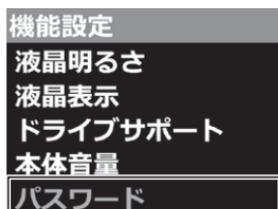
- 1) P50 の操作方法を参考に、録画画面表示上で【メニュー/戻る】を**長押し**し、[メインメニュー]を表示する。



- 2) 【ダウン】を1回押し[機能設定]を選択して【OK】を押す。



- 3) [機能設定] 画面が表示されるので、【アップ】を3回押して[パスワード]を選択して【OK】を押す。

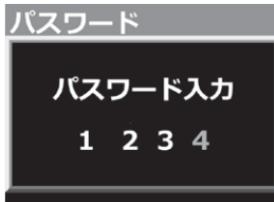


- 4) [液晶表示] 画面が表示されるので、【ダウン】で【ON】を選択して、【OK】を押す。



- 5) 【アップ】または【ダウン】で英数字を選択し、【OK】で決定する。

※「\*」が入ったままだと設定できません。



- 6) 5) を繰り返し4文字のパスワードを入力し【OK】を押すと、確認画面が表示されるので再度設定したパスワードを入力し【OK】を押すことで設定完了です。

設定完了後は、【メニュー/戻る】を2回押すと録画画面に戻ります。



### パスワードについて

#### 【パスワードを設定した場合】

パスワードを忘れないように管理してください。

#### 【誤ったパスワードを入力した場合】

『パスワードが違います』と表示されるので、再度入力を行なってください。

#### 【パスワード設定を解除する場合】

パスワードを入力して設定メニューに入り、パスワード設定画面で [OFF] を選択してください。

#### 【パスワードを忘れてしまった場合】

パスワードの入力を5回失敗した場合、『初期化しますか?』と表示されるので、[はい] を選択すると工場出荷状態に戻ることができます。ただし、設定情報や録画データもすべて消去されますのでご注意ください。

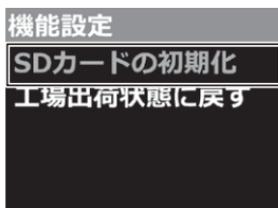
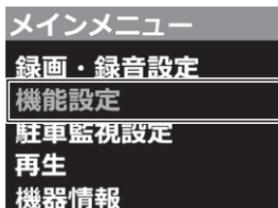
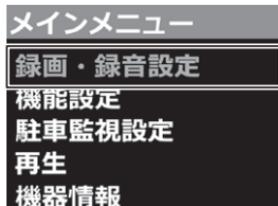
# 設定

## SD カードの初期化（録画データの消去）

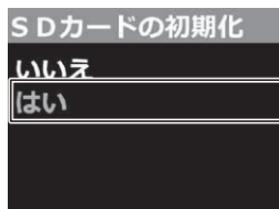
- ・ microSD カードの録画データを消去し初期化を行います。  
（初期化を行っても本体の設定情報は保持されます）
- ・ 新しい microSD カードを使用する場合は、必ず SD カードの初期化を行なってください。
- ・ 初期化後ビューワソフトのダウンロードページショートカットが作成されます。
- ※ microSD カード内のデータがすべて消去されます。必ず事前に、録画データが必要な場合はバックアップを行なってください。
- ※ 安定してご使用いただくため、定期的に初期化することをおすすめします。
- ※ SD カードが大容量の場合や【録画サイズ】設定により初期化に数分かかる場合があります。

### ■初期化方法

- 1) P50 の操作方法を参考に、録画画面表示上で【メニュー / 戻る】を**長押し**し、[メインメニュー] を表示する。
- 2) 【ダウン】を 1 回押し [機能設定] を選択して【OK】を押す。
- 3) [機能設定] 画面が表示されるので、【アップ】を 2 回押しして [SD カードの初期化] を選択して【OK】を押す。

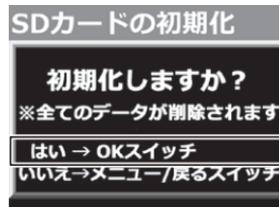


- 4) [SDカードの初期化] 画面が表示されるので、【ダウン】を押して [はい] を選択し、【OK】を押す。



- 5) 初期化確認画面が表示されるので、【OK】を押すと [SDカードを初期化中...] が表示されて microSD カードが初期化されます。

初期化完了後は、【メニュー/戻る】を2回押すと録画画面に戻ります。



## 工場出荷状態に戻す (オールリセット)

本製品に記録された録画データおよび設定情報をすべて消去します。



注意

消去したデータを復元することはできません。

## 機器情報

- ・本製品のファームウェアバージョンを表示します。
- ・本製品への入力電圧を表示します。
- ※ レーダー相互通信ケーブルのみの場合、電圧は表示しません。

### 機器情報

FW Ver : 1.0.0  
入力電圧 : 13.4V

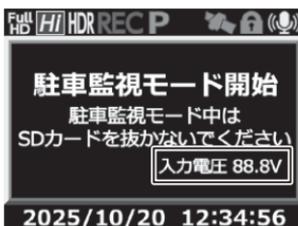
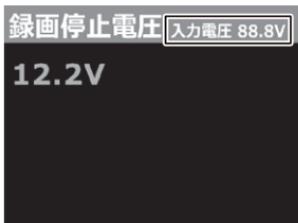
# 駐車監視モードを使用する

## 駐車監視モードについて

- ・別売オプションのHDROP-14『駐車監視・直接配線コード』を使用することで、車両キースイッチ OFF 後も電源供給を行い、録画を行うことができます。
- ・HDROP-14『駐車監視・直接配線コード』を接続後は設定モードより『駐車監視モード』の設定を変更してください。初期設定では駐車監視モードに移行しません。
- ・別売のHDROP-15『直接配線コード』で接続しても駐車監視モードを使用することはできません。

## 駐車監視・直接配線コードを取付けたら

- ・別売の『駐車監視・直接配線コード』を取付けたら、【メニュー/戻る】を**長押し**し、メインメニュー → 駐車監視設定 → 録画停止電圧設定を表示します。現在の**入力電圧**が表示されますので、テスターなどを使用して常時電源接続ポイントと入力電圧の数値に大きな差がないことを確認します。
- ・駐車監視中の**入力電圧**の確認は『駐車監視モード』をONに設定して、車両キースイッチをOFFにした後の駐車監視モード移行画面でも確認することができます。



## 👉 アドバイス

- ・常時電源の接続ポイントと電圧の差が大きい場合は、常時電源線の接続確認やアースポイントの変更を行なってください。
- ・表示される数値はあくまでも参考値となります。本体の設定内容によっても表示誤差は発生します。
- ・電源配線のカットまたは延長は、表示数値の誤差が大きくなりますのでおやめください。

### ⚠ 注意

- ・ 駐車監視モードは車両の常時電源を使用しているため、車両バッテリーへの負荷がかかります。定期的に車両バッテリーの点検を行なってください。
- ・ 次の方は車両バッテリー上がりの原因になりますので使用を控えてください。(毎日乗車しない・1日の走行が1時間以下・車両バッテリーを1年以上使用している)
- ・ 駐車監視モードの使用後は車両バッテリー電圧が低下した状態のため、必ずエンジンを始動し、車両バッテリーの充電を行なってください。車両バッテリー上がりの原因となります。
- ・ 車両バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 長時間録画を行う場合、microSD カードの容量や本体の設定により、録画データが上書きされる場合がありますのでご注意ください。

## 駐車監視モードの動作について

### 駐車監視モードに移行する

- ・ [駐車監視モード] 設定を ON に設定し、車両キースイッチを OFF にすると駐車監視モードに移行します。
- ・ 駐車監視モード動作中は LED ランプが緑 3 回早点滅を繰り返します。
- ・ 駐車監視モード中の常時録画データは『駐車監視常時録画』データとして記録され、衝撃録画データは『駐車監視衝撃録画』データとして記録されます。

■ 駐車監視モード動作中



緑 3 回早点滅

### 👉 アドバイス

車両キースイッチ OFF 後、[降車キャンセル] 設定時間内は、降車時の振動による衝撃とみなし、衝撃の検出を行いません。

### 駐車監視モードを終了する

- ・ 駐車監視モードは車両キースイッチが ACC または ON になった時点や【駐車監視】スイッチを押すことで終了させることができます。
- ・ 停止電圧設定以下になった際や駐車監視録画時間設定で設定した時間経過後にも駐車監視モードは終了します。

# 駐車監視モードを使用する

## ワンタイム駐車監視モード機能

- ・ 駐車監視モード設定を【OFF】に設定していても、録画中またはエンジン停止後 60 秒以内に駐車監視スイッチを押すことで、一時的に駐車監視モードを ON にすることができます。
- ・ 外出先でのみ駐車監視モードを使用したい場合などにご使用することをおすすめします。

## 駐車監視モードパス機能

- ・ 駐車監視モード設定を【ON】に設定していても、駐車監視スイッチを押すことで、一時的に駐車監視モードを OFF にすることができます。
- ・ 機械式立体駐車場や振動の多い場所、風の強い日など、本製品が衝撃を検出してしまうような場所へ駐車する際にご使用することをおすすめします。
- ・ 駐車監視モード中に操作を行うことで、駐車監視モードを終了することができます。

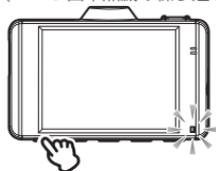
### 👉 アドバイス

「ワンタイム駐車監視モード」「駐車監視モードパス機能」は、車両キースイッチを ON にし、本体の電源を ON にすることで解除され、[駐車監視モード設定] による設定に戻ります。

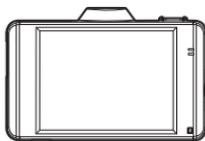
## 駐車監視モード作動中の microSD カードの取り出し方

駐車監視モード作動中の場合、車両キースイッチを OFF にしても本体は動作しています。そのため microSD カードを抜く際は、**必ず【駐車監視】スイッチを押して駐車監視モードを終了後、microSD カードアクセスランプが消灯したことを確認し**、microSD カードを抜いてください。

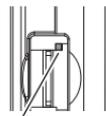
駐車監視モード作動中  
(LED3 回早点滅の繰り返し)



駐車監視スイッチを押す



駐車監視モード停止  
(LED 消灯)



microSD カード  
アクセスランプ  
(LED 消灯)

## 駐車監視モードの各種設定

### 駐車監視モード設定 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・本製品の駐車監視モードは [OFF / ON] から選択できます。
- ・設定の変更を行うと [録画割合設定] を表示します。  
駐車監視モードを使用する場合は、録画割合を 25% または 50% に、  
駐車監視モードを使用しない場合は、5% に変更してご使用ください。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

### 録画割合設定 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・駐車監視録画データの保存容量の割合が [5% / 25% / 50%] から選択できます。
- ・駐車監視モード設定を変更すると自動的に表示されます。
- ・お買い上げ時は【5%】に設定されています。

### 録画方式設定 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます

- ・本製品の駐車監視録画方式設定は [衝撃 / 常時・衝撃 / タイムラプス] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【常時・衝撃】に設定されています。  
[衝撃]..... 駐車監視モード中、衝撃録画のみ記録します。  
[常時・衝撃]..... 駐車監視モード中、常時録画および衝撃録画の記録を行います。  
[タイムラプス]..... 駐車監視モード中、1秒に1枚の静止画を記録し、実際の時間より短い動画として保存することで、長時間の常時録画および衝撃録画の記録を行います。  
※タイムラプス中は録音設定に関わらず、録音はされません。

### 👉 アドバイス

#### タイムラプス録画について

- ・タイムラプス録画に設定した場合、通常 1 ファイルあたりに記録される実時間は 15 分になります。15 分の記録を 1 分で再生し短時間で確認することができます。
- ・タイムラプス中に衝撃を受けた場合、衝撃ポイントは記録されますが、表示位置がズレることがあります。
- ・予期せぬ電源 OFF の際は、録画データが短く（最大 1 秒）保存される場合があります。

# 駐車監視モードを使用する

## 録画停止電圧設定

---

- ・ 駐車監視モードを停止する車両バッテリーの電圧を 12V/24V 車両それぞれ 6 段階から選択できます。
- ・ お買い上げ時は 12V 車両は【12.2V】 24V 車両は【24.4V】 に設定されています。  
12V 車両..... [11.7V / 11.8V / 11.9V / 12.0V / 12.1V / 12.2V]  
24V 車両..... [23.4V / 23.6V / 23.8V / 24.0V / 24.2V / 24.4V]

## 録画時間設定

---

- ・ 駐車監視モードの動作時間を [30 分 / 1 時間 / 2 時間 / 3 時間 / 4 時間 / 5 時間 / 6 時間 / 7 時間 / 8 時間 / 9 時間 / 10 時間 / 11 時間 / 12 時間 / 24 時間 / 常時 ON] から選択できます。
  - ・ 【常時 ON】 に設定すると、車両バッテリー電圧が [録画停止電圧設定] で設定した電圧に低下するまでの間、動作を行います。
  - ・ お買い上げ時は【1 時間】 に設定されています。
- ※ 設定時間で終了した場合、最後の録画データは 1 分より短く記録されます。

## 衝撃録画停止設定

---

- ・ 駐車監視モード中に衝撃を検出した場合に、上書き防止のため 5 分後に録画を停止します。
- ・ お買い上げ時は【ON】 に設定されています。

## 衝撃お知らせ設定

---

- ・ 駐車監視モード中に衝撃を検出した場合、次回起動時に駐車監視モード中に衝撃があったことをアナウンスでお知らせします。お知らせ後は【OK】スイッチを押してお知らせを解除するまで**録画を開始しません**。
- ・ お買い上げ時は【ON】 に設定されています。

## 衝撃感度設定

---

- ・ 駐車監視モード中の衝撃を検出する感度を [高 ( 敏感 ) / 中 / 低 ( 鈍感 )] から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は【中】 に設定されています。

## 降車キャンセル設定

- ・車両から降車する際の振動による衝撃を検出しても、駐車監視衝撃録画データとして記録を行わない時間を [1分 / 3分 / 5分] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【3分】に設定されています。

## 乗車キャンセル設定

- ・車両へ乗車する際の振動による衝撃を検出しても、衝撃お知らせを行わない時間を [1分 / 3分 / 5分] から選択することができます。
- ※ 駐車監視衝撃録画データとして記録されます。
- ・お買い上げ時は【3分】に設定されています。

## タイムラプス録画設定時の記録時間

[録画方式] 設定を【タイムラプス】に設定した場合、1秒に1枚の静止画を記録することで、1分間のファイルに15分間分の映像が収録されます。

録画サイズ	画質	録画割合 (microSD カード 32GB)		
		5%	25%	50%
FullHD	高画質	約3時間	約19時間	約35時間
	低画質	約5時間	約25時間	約50時間
HD	高画質	約5時間	約28時間	約55時間
	低画質	約9時間	約46時間	約85時間

- ※ 本製品の初期設定は録画サイズが【FullHD】、画質が【高画質】に設定されています。
- ※ 上記の記録時間はあくまで参考値です。
- ※ 市販の microSD カードを使用する場合は、必ず本体で動作することを確認の上、ご使用ください。なお、動作や保存などの保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 使用する microSD カードによっては上記録画時間と異なる場合があります。

# 駐車監視モードを使用する

## 駐車監視モードについてのご質問

### Q. 駐車監視モード中はずっと録画していますか？

- A. 本製品の駐車監視モード中は電源 OFF 後も設定により常時録画および衝撃録画を行います。ただし、駐車監視モード作動中でも [録画時間] 設定時間経過後や、車両バッテリーの電圧が [録画停止電圧] 設定以下になると、駐車監視モードを終了します。
- ※ 夏の暑い日や冬の寒い日など、駐車監視モード作動中に本体の使用温度範囲を超えた場合、一時的に録画を停止します。使用温度範囲に戻ると録画を再開します。ただし、車内温度が高温に達した場合は駐車監視モードを終了します。あらかじめご了承ください。

### Q. 駐車監視モードへ移行しない、すぐに停止してしまう

- A. 1. [駐車監視モード] 設定が **[ON]** に設定されていることをご確認ください。  
2. 本製品は車両バッテリー保護のため、停止電圧が設定されています。車両バッテリーが劣化している場合など、車両バッテリーの電圧が [録画停止電圧] 設定以下の場合やその付近の場合など駐車監視モードが作動しない場合があります。  
3. 駐車監視・直接配線コード [HDROP-14] の常時電源線を、車両 ACC 線へ接続していると駐車監視モードへは移行しません。  
4. 直接配線コード [HDROP-15] で接続している場合は、駐車監視モードへは移行しません。

### Q. 駐車監視モードを使用せず、走行中のみ録画したい

- A. [駐車監視モード] 設定を **[OFF]** に設定してください。

### Q. 駐車監視モードの作動確認を行うには？

- A. 駐車監視モード作動中は本体の LED ランプが下記点滅を繰り返します。

状態	LED ランプ
駐車監視モード作動中	緑 3 回早点滅
駐車監視モード作動中 (衝撃のみ)	橙 3 回早点滅
駐車監視モード作動中に衝撃を検出	緑点滅

### Q. 側方の映像も録画しますか？

- A. カメラの向いている方向のみの録画となります。

### Q. 夜間の街灯などの無い暗い所でも撮影できますか？

- A. 駐車監視モード作動中はヘッドライトなどの光源が無いため、状況によって鮮明な映像が記録できない場合があります。あらかじめご了承ください。

# レーダー探知機と接続する

## 相互通信機能とは

本製品と弊社相互通信対応レーダー探知機を、別売オプション ZR-13/ZR-14/ZR-17「ドライブレコーダー相互通信ケーブル」で接続することで、本製品への電源供給、レーダー探知機への映像 / 音声信号や操作信号、GPS 情報や OBD II 情報の通信が可能になります。

## 本製品への電源供給

レーダー探知機から本製品へ電源が供給されますが、別売の駐車監視・直接配線コードを接続しないと、駐車監視モードは使用できません。

※ 一部アイドリングストップ車で、エンジン再始動時に電圧が著しく低下する車両の場合、本体の誤動作を防ぐため電源を遮断します。そのような車両の場合、付属のシガープラグコードと併用してご使用ください。

## GPS 情報の取得

- ・レーダー探知機の GPS 情報を取得し、自車の走行速度や位置情報を録画データとともに記録します。
- ・日時情報も GPS により自動で設定・補正を行います。
- ・記録された走行速度や位置情報は専用ビューワソフトで確認することができます。

## 車両情報の取得

レーダー探知機を別売オプションの OBD II アダプターで接続している場合は車両情報も録画データとともに記録します。(⇒ P48)

## レーダー探知機の液晶ディスプレイで映像の確認

レーダー探知機の液晶ディスプレイで録画中の映像や記録したデータの確認が行えます。

※ ドライブレコーダーの液晶画面は非表示となります。

## レーダー探知機で本製品の操作

設定操作やマニュアル録画など、本製品の操作をレーダー探知機で行うことができます。

※ 駐車監視スイッチを除く

## 検出アイコンについて

本製品と次のレーダー探知機 (ZERO 702V/ZERO 802V/ZERO 802M/ZERO 703V/ZERO 803V) と相互通信接続した場合、自動速度取締機とレーダー波警報の検出は行いません。

# レーダー探知機と接続する

## レーダー探知機との接続

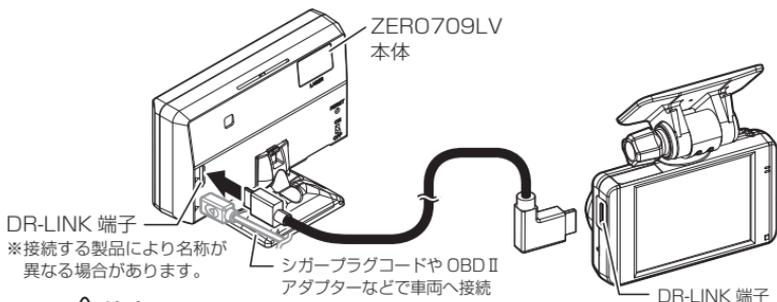
接続するレーダー探知機により操作方法が異なります。詳細な操作方法については各機種の取扱説明書をご確認ください。

### レーダー探知機と接続する

1) ドライブレコーダー相互通信ケーブルを差し込みます。

例) ZERO709LV と接続する場合

※車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。



#### ⚠ 注意

- ・配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。
- ・コネクタには向きがあるため、無理に差込むと破損します。コネクタ端子形状  
またレーダー探知機の電源ジャックも向きがあるためご注意ください。

#### 一部レーダー探知機との接続について

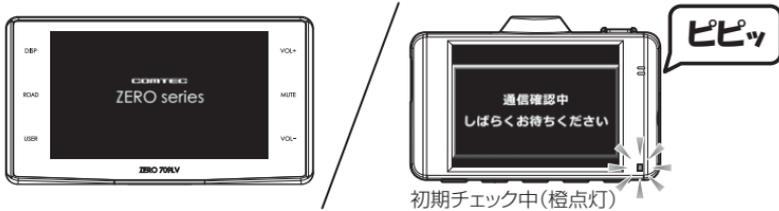
本製品と一部レーダー探知機（ZERO 702V/ZERO 802V/ZERO 802M）を相互通信接続して使用する場合、レーダー探知機のシステムバージョンによっては一部相互通信機能が使用できない場合があります。

弊社ホームページ（<https://www.e-comtec.co.jp>）の案内をご確認頂き、レーダー探知機のシステムバージョンが最新バージョンでない場合は、更新を行なってください。

#### ⚠ 注意

相互通信接続を行う場合は、必ず専用の配線をご使用ください。市販のケーブルや改造したケーブルを使用すると、製品の破損や発火のおそれがあります。

- 2) エンジンを始動後、レーダー探知機本体の電源を ON にしてドライブレコーダーが起動することを確認します。



## レーダー探知機の設定をする

- 1) レーダー探知機の待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示させます。

**リモコン** を**長押し**する



- 2) 【機能設定】をタッチします。

**リモコン** / で項目を変更する



- 3) 【▲】【▼】をタッチし、[外部入力機器設定]を表示させ【ドラレコ】をタッチします。

**リモコン** / / / で選択し、  
 で決定する



- 4) 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

**リモコン** を**長押し**して待機画面に戻る

・【戻る】をタッチ (リモコンでは を短押し) すると一つ前の画面に戻ります。



# レーダー探知機と接続する

- 4) レーダー探知機の【VOL+】または【VOL-】スイッチのどちらかを**長押し**でドライブレコーダーの画面が表示されることを確認します。

**リモコン** ◀または▶ を短押しする



ドライブレコーダー  
操作スイッチ

- 5) レーダー探知機にドライブレコーダーの画面が表示され、ドライブレコーダーの液晶が消灯（緑 LED 点灯）することを確認します。画面上のアイコン欄に相互通信アイコンと GPS 受信アイコンが表示されます。

レーダー相互通信アイコンと  
GPS受信アイコン



緑点灯



## アドバイス

- ・相互通信中はドライブレコーダーの液晶は非表示になり、LED ランプが橙点灯から緑点灯に変わると録画が開始されます。
- ・ドライブレコーダーの音声は、本体とレーダー探知機の双方から出力されますので、本体の音量設定とレーダー探知機の外部入力音声設定で調整を行なってください。

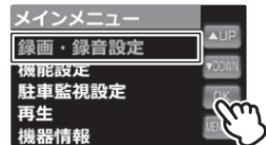
## 鏡像設定（後方取付け）

別売の相互通信ケーブル ZR-17（約8m）を使用して本製品を車両後方に取付け、録画映像を左右反転させることができます。

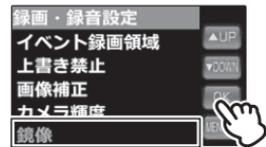
- 1) レーダー探知機の待機画面に表示されているドライブレコーダーの【メニュー/戻る】を**長押し**し、メインメニューを表示する。



- 2) [録画・録音設定] が選択されているので【OK】をタッチします。



- 3) 【アップ】を3回タッチして[鏡像]を選択し、【OK】をタッチします。



- 4) 【ダウン】をタッチして[鏡像]を選択し、【OK】をタッチします。



- 5) 【メニュー/戻る】を2回タッチし、設定画面から抜けて録画表示画面に戻ると、ドライブレコーダーの映像が鏡像に切替わります。



### アドバイス

#### ドライブレコーダーの設定で鏡像にする

- ・映像が左右反転して表示し、録画データも左右反転して記録されます。

#### レーダー探知機の設定で鏡像にする

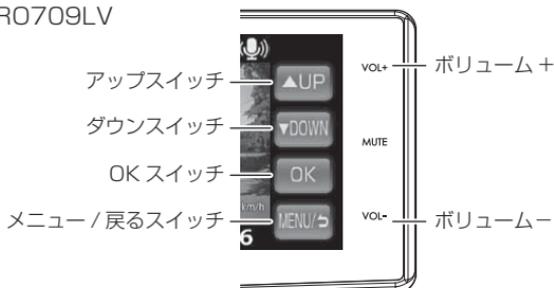
- ・アイコンや日付含むドライブレコーダーの表示画面が左右反転します。ただし録画データは左右反転しません。

# レーダー探知機と接続する

## レーダー探知機での操作方法

### ■レーダー探知機のタッチパネルで操作する

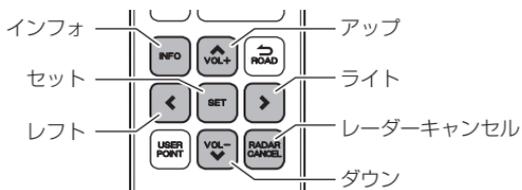
例) ZERO709LV



表示画面	スイッチ操作		内容
レーダー探知機	ボリューム +/-	短押し	レーダー探知機の音量設定
		長押し	ドライブレコーダー画面に切替え
ドライブレコーダー	ボリューム +/-	短押し	外部入力 of 音量設定
		長押し	レーダー探知機画面に切替え
ドライブレコーダー (レーダー警報中)	ボリューム +/-	短押し	レーダー探知機の音量設定
		長押し	レーダー探知機画面に切替え

### ■レーダー探知機のリモコンで操作する

例) RRE-X141

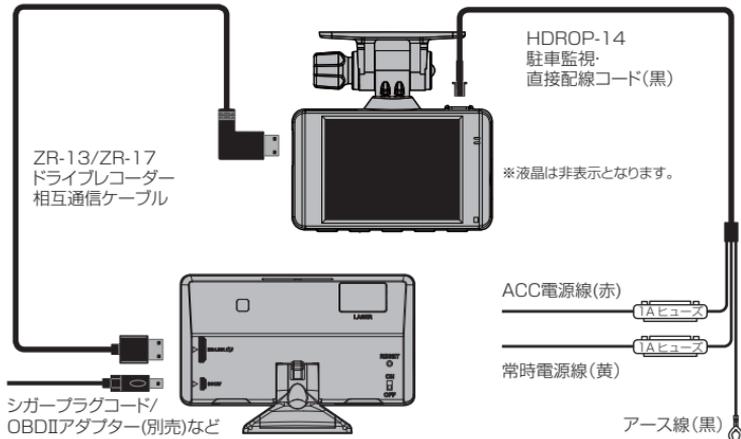


リモコンスイッチ	ドライブレコーダー操作内容
インフォ	メニュー / 戻るスイッチ
アップ	アップスイッチ
セット	OK スイッチ
ダウン	ダウンスイッチ
レフト	レーダー探知機 / ドライブレコーダー画面へ切替え
ライト	レーダー探知機 / ドライブレコーダー画面へ切替え
レーダーキャンセル	外部入力音量設定画面を表示 ※ 表示後にボリューム +/- で音量設定

## 相互通信と駐車監視

- 本製品とレーダー探知機を「ドライブレコーダー相互通信ケーブル」で接続したうえ、本製品の電源コネクタへ駐車監視・直接配線コードを接続してください。
- エンジンが停止すると、レーダー探知機からの電源供給が止まり、駐車監視・直接配線コードから電源の供給が開始されます。

### 接続全体図 ※ ZERO709LV の場合



#### ⚠ 注意

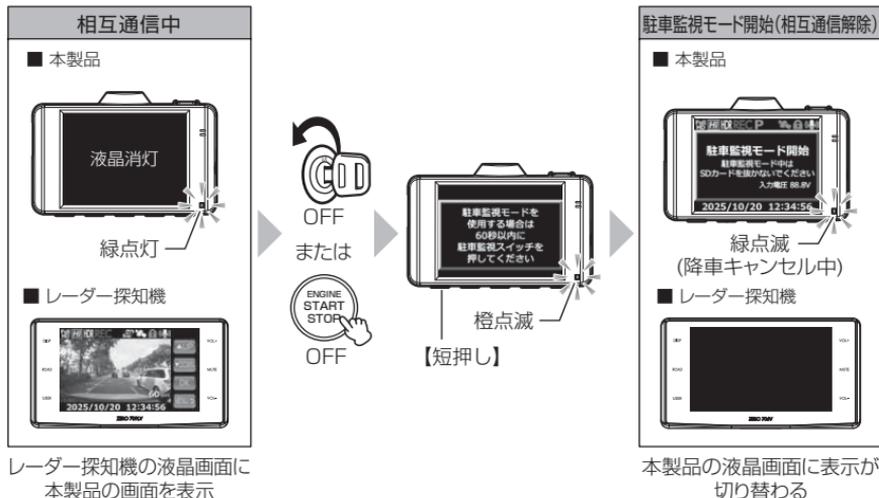
- 配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。
- コネクタには向きがあるため、無理に差込むと破損します。コネクタ端子形状  
またレーダー探知機の電源ジャックも向きがあるためご注意ください。

# レーダー探知機と接続する

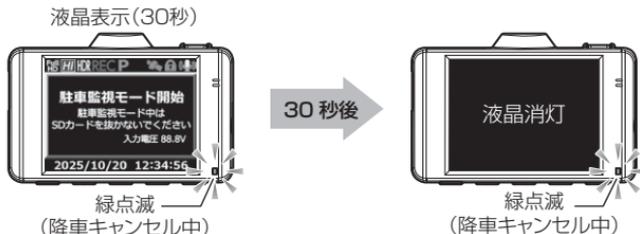
## 動作確認する

- 1) エンジン停止後 60 秒以内に本製品の駐車監視スイッチを押します。  
※ワントタイム駐車監視モード (⇒ P68)

- ・ 駐車監視モード設定を ON に変更した場合は自動で駐車監視モードに切替わります。
- ・ レーダー探知機の液晶画面に映し出されていた本製品の表示が消え、ドライブレコーダーの液晶画面に表示が切替わります。

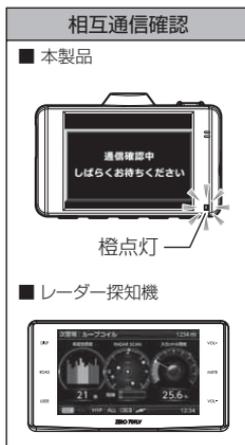


- 2) 駐車監視モードの開始画面が表示され、駐車監視常時録画が開始します。駐車監視モードの開始画面は 30 秒で消灯します。



## 始動確認する

- 1) エンジンを始動し、レーダー探知機を起動します。
- 2) 駐車監視モードの終了画面が表示されます。
- 3) 本製品の液晶画面が消灯し、レーダー探知機との相互通信が開始されることを確認します。



本製品およびレーダー探知機の液晶にそれぞれの画面を表示



レーダー探知機の液晶画面に本製品の画面を表示

# 付 録

## よくあるご質問

よくお問い合わせ頂くご質問を記載しています。下記内容をご確認ください。

内 容	ここをチェックしてください。	参照ページ
LED ランプが点灯しない。	● シガープラグコードのヒューズが切れていませんか？ ● シガープラグコードが接触不良や断線などしていませんか？	— 14 ページ
GPS 衛星を受信しない。	● フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ● カメラ側に電波を遮断する物がありますか？	6 ページ 15 ページ
記録した映像を削除したいのですが？	● ビューワソフトを使用してファイルを削除することができます。	44 ページ
事故の衝撃映像が保存されていない。	● 事故時の衝撃によっては、衝撃録画されない場合があります。念のためスイッチ操作での録画を行うことをお勧めします。	—
記録時間を変更するにはどうすればいいですか？	● [録画サイズ] および [画質] の設定を変更することで記録時間を変更することができます。	54 ページ
microSD カードの容量がいっぱいになったらどうなりますか？	● microSD カードの容量がいっぱいになると古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。 ● イベント録画データ（衝撃 / マニュアル / 駐車監視衝撃）は上書き禁止設定を [イベント] または [ALL] に設定しているとメッセージが表示され、上書きされません。録画を再開するにはビューワソフトで不要なデータを削除するか、上書き禁止設定を [OFF] に設定してください。	29 ページ 55 ページ
microSD カードに録画データが保存されていない。	● microSD カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。1 日 2 時間程度走行する場合で約 1 ~ 2 年を目安に交換することをお勧めします。また使用状況により microSD カードの寿命は短くなります。	8 ページ
起動しなくなったり、動作が不安定になる。	● microSD カード内に本機以外のデータが保存されていませんか？ ● 必要な映像をパソコンへ保存してから、本体で microSD カードの初期化を行なってください。	5 ページ 9 ページ
記録した映像は、事故の証拠として認められていますか？	● 事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。	5 ページ
microSD カードがパソコンで認識されない。	● お使いの SD カードリーダーは SDHC に対応していますか？付属のカードは microSDHC カードとなっているため、SDHC に対応している必要があります。	—
ビューワソフトが起動しない。	● microSD カードに不要なデータや破損ファイルがあるとビューワソフトが起動しなくなります。必要なデータをパソコンに保存してから、本体で microSD カードをフォーマットしてください。	64 ページ

## LED ランプ確認表

本体動作時の LED ランプの確認表です。

### ■本体 LED 表示

LED ランプ表示	本体動作	内容
緑点灯	録画中	録画中
緑点滅	録画中	衝撃録画中またはマニュアル録画中
橙点灯	録画停止	設定モード中
橙点滅	録画停止	メッセージ表示または緊急録画停止中
緑・橙交互点滅	録画停止	本体ファームウェアのアップデート中
駐車監視時		
緑 3 回早点滅	録画中	駐車監視モードによる録画中
橙 3 回早点滅	監視中	衝撃待機中 ※録画方式 [衝撃] を選択
緑点滅	録画中	駐車監視モードによる衝撃録画中 降車キャンセルタイマー中 ※録画方式 [常時・衝撃]、[タイムラプス] を選択時
橙点滅	監視中	降車キャンセルタイマー中 ※録画方式 [衝撃] を選択時

## オートディマー機能

オートディマー機能により、周囲の明るさによって LED ランプと液晶の明るさを自動的に調整します。

## 商標について

- microSDHC ロゴ、microSDXC ロゴは SD-3C LLC  の商標です。
- Google および Google ロゴ、Google マップ および Google マップ ロゴ、ストリートビューは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他本取扱説明書に記載されている各種名称や会社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

## メッセージ一覧表

下記メッセージが表示された場合、対処方法をご確認ください。

※ 下記メッセージ画面を表示し、LED ランプの橙点滅でお知らせします。

メッセージ	対処方法
SD カードが挿入されていません	電源を OFF 後 microSD カードを挿入し、再起動してください。
SD カードを確認してください	microSD カードの断片化が進み、書き込み速度が低下している際や、microSD カードが故障した際に表示されます。電源 OFF 後、microSD カードを抜き、端子部が汚れていないか確認し、microSD カードを挿入し再起動してください。 症状が改善されない場合は、パソコンでフォーマットを行なってください。それでも改善されない場合は microSD カードの故障が考えられるため、microSD カードの交換をおすすめします。
SD カードの初期化を行ってください	新しい microSD カードを挿入すると表示されます。初期化を行ってください。
録画データと設定が一致しません どちらか選択して初期化してください	設定が異なる microSD カードを挿入すると表示されます。 ※ [SD カード] または [本体設定] を選択したほうが初期化されます。
録画データが変更されています SD カードの初期化を行ってください	microSD カード内の録画データをパソコンで削除など操作をした際に出るメッセージです。メインカメラで microSD カード初期化を行ってください。
高温注意 本体温度が下がるまで録画を停止します	メインカメラの使用温度範囲を超えているため、正常に録画できないことが考えられます。夏場などはしばらく時間を置いて車内の温度が下がってからご使用ください。
上書き禁止 イベント録画がいっぱいです	上書き禁止設定を [イベント] または [ALL] に設定した状態で、microSD カードの容量を超えて録画しようとした際に出るメッセージです。
上書き禁止 録画データがいっぱいです 録画を停止します	上書き禁止設定を [OFF] に設定するか、ビューソフトで不要な録画データを消去してください。
リセットスイッチを押して再起動してください	リセットスイッチを押して本製品を再起動してください。症状が改善されない場合は、弊社サービスセンターへご相談ください。
パスワードが違います	パスワードが間違っています。正しいパスワードを再度入力してください。
しばらくお待ちください	録画データの読み込みに時間がかかる際に表示します。処理が終了するまでしばらくお待ちください。※状況により数分かかる場合があります。
日時設定を行い 1 時間程度 走行してください	長期使用していない場合や内蔵バッテリーの寿命など、内蔵バッテリーの充電不足により日時情報がリセットされた際に出るメッセージです。1 時間程度走行し内蔵バッテリーの充電を行ってください。症状が改善されない場合は弊社サービスセンターまでご相談ください。
書き込み速度が低下しています 本体の再起動を行います	[SD カードを確認してください] 表示後、microSD カードへの書き込み速度がさらに低下し、録画データを書き込めない状態になった際に表示を行い、本体を再起動します。 再起動後もメッセージが表示される場合は、microSD カードの故障が考えられるため、microSD カードの交換をおすすめします。

メッセージ	対処方法
SD カードの寿命が近づいています SD カードを交換してください	microSD カードの寿命が近づいている際に出るメッセージです。 新しい microSD カードに交換してください。
更新に失敗しました ボタンを押すと再起動します 10 秒後に自動再起動します	機種名をご確認のうえ、専用のファームウェアをもう一度ダウンロードして更新を行なってください。

# 付 録

## 製品仕様

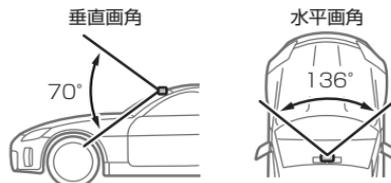
項目	HDR204G	
電源電圧	DC12V/24V	
最大消費電流	通常時：300mA 以下 / スーパーキャパシタ充電時：800mA 以下	
動作温度範囲	-10℃～60℃	
カメラ	撮像素子	1/2.7 型 CMOS センサー
	総画素数	200 万画素
	有効画素数	最大 200 万画素
	レンズ画角	水平 136° 垂直 70° (対角 168°)
	F 値	F2.0
	レンズ材質	ガラス
記録映像サイズ	FullHD (1920 × 1080) HD (1280 × 720)	
録画画質	FullHD	高画質 (平均 10Mbps) 低画質 (平均 8Mbps)
	HD	高画質 (平均 7.2Mbps) 低画質 (平均 4Mbps)
GPS	○	
G センサー	○ (0.1G～1.0G：0.1G 単位で設定可)	
記録方式	常時録画 / イベント録画 (衝撃録画) / マニュアル録画 (手動録画)	
録画ファイル構成	1 分 / 3 分単位 注 1	
音声録音	ON/OFF 可能	
フレームレート	27.5fps 注 2	
映像ファイル形式	MOV (MPEG-4 AVC / H.264)	
記録映像再生方法	専用ビューソフト ※ Windows8.1/10 専用 (タブレット PC 除く) ビデオ出力 (別売：AV ケーブル) 本体液晶	
記録媒体	microSD カード (付属：32GB/class10) 8～128GB 対応 class10 推奨	
液晶サイズ / 液晶解像度	2.7 インチフルカラー TFT 液晶 / 320 × 240	
本体サイズ	82.4 (W) × 50 (H) × 26.5 (D) /mm	
	取付ステー装着時	82.4 (W) × 82.1 (H) × 26.5 (D) /mm
重量	113g (取付ステー含む)	

注 1. 本製品は使用する microSD カードの容量によって、1 ファイルあたりの記録時間が変わります。(⇒ P28)

注 2. LED 信号機が消灯状態で記録されないようにフレームレートを調整済み。

※ 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

### ■カメラ画角イメージ



<b>1/A</b>		<b>た</b>	
GPS	7	タイムスタンプ	57
G センサー	57	タイムラプス録画	69
HDR	56	地図情報	56
microSDHC カードについて	8	駐車監視降車キャンセル	71
SD カードの初期化	64	駐車監視衝撃感度	70
WDR	56	駐車監視乗車キャンセル	71
<b>あ</b>		駐車監視スイッチ	68
イベント録画	26	駐車監視モードパス機能	68
イベント録画件数	55	駐車監視録画時間	70
イベント録画領域	55	駐車監視録画停止電圧	70
上書き禁止	55	駐車監視録画方式	69
液晶明るさ	59	駐車監視録画割合	30
液晶表示	59	長時間運転報知機能	61
オールリセット	65	ドライブサポート	61
おまかせ録画	54	<b>は</b>	
<b>か</b>		パスワード	62
画質	54	ビューワソフト	40
画像補正	56	ファイルシステム	9
カメラ輝度	56	ファイル名	31
記録時間	29	フォルダー名	31
鏡像	56	フレームレート	54
緊急録画停止機能	58	<b>ま</b>	
黒つぶれ	56	マニュアル録画	27
<b>さ</b>		<b>ら</b>	
車速アラーム	59	録音	54
衝撃録画	26	録画サイズ	54
常時録画	25	録画領域	30
白とび	56	<b>わ</b>	
相互通信機能	73	ワンタイム駐車監視モード機能	68
速度情報	56		